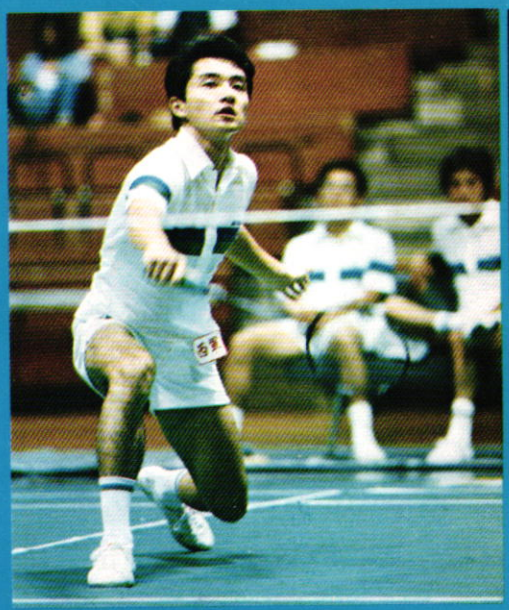
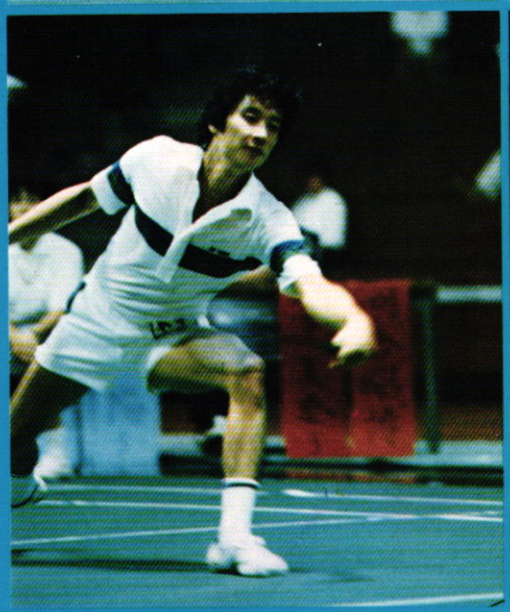
秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪

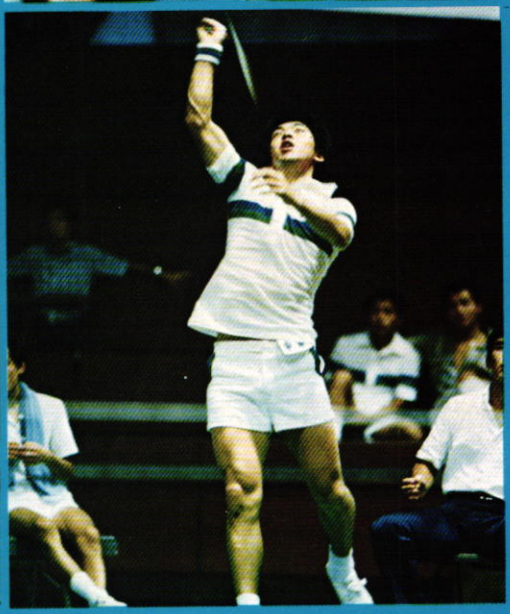
第 29 回

全日本学生バドミントン選手権大会









昭和53年10月16日～10月22日



着るもよし。持つもよし。こちらヨネックス感覚。

機能をつきつめたものは美しい。ヨネックスはこの考えを基にして、たくさんのスポーツウエアをおとどけしています。白を基調に、ヨネックスのシンボルカラーであるブルー&グリーンをアクセントにしたもの、そのほかシャレた色づかいのものなど、種類もサイズも豊富です。年齢や性別をこえ、国境をこえて、トッププレイヤー達の身をつつんでいます。またスポーツバッグにしても、細かい親切設計でデザインされています。同じ型でありながら一週間用、4～5日用、1～2日用など大・中・小とそろえたり、多目的に使えるものもあったりで、選ぶ楽しさじゅうぶん。色は白が中心ですが、濃緑、濃紺、茶などいろいろあります。さて、スポーツシューズもヨネックスの自慢。靴底が機能的な設計ですから、フットワークが生きてきます。スポーツをサイエンスの目でとらえ、そして美しい形を仕上げる芸当。これぞヨネックス感覚です。

YONEX®

第29回

秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪

全日本学生
バドミントン選手権大会

●期日
昭和53年10月16日(月)～22日(日)

●会場
愛知県体育館

■主催　日本バドミントン協会・全日本学生バドミントン連盟

■後援　愛知教育委員会・愛知県体育協会・読売新聞社
名古屋市教育委員会・名古屋市体育協会

■主管　愛知県バドミントン協会・名古屋市バドミントン協会
中部学生バドミントン連盟

★ 秩父宮杯・秩父宮妃杯 ★



秩父宮杯



秩父宮妃杯



ごあいさつ



日本バドミントン協会
会長　本田弘敏

第29回秩父宮杯、秩父宮妃杯争奪全日本学生バドミントン選手権大会が、当名古屋市で開催されますことは、私の大きな慶びとするところであります。

本大会は、全国各地からの学生界の一流プレヤーの参加により行われるもので、歴史的にも、本競技会が、わが国のバドミントンの今日の隆盛と国際的地位の確立の礎石となってきたことを疑わないものであります。

どうか参加選手諸君におかれては、本大会の意義を十分認識され、日頃の努力の成果を遺憾なく発揮され、若さ溢れる最高のプレーに終始されることを衷心より切望いたします。

終りに本大会の開催に当り、絶大なご尽力を賜わりました関係各位に心から感謝の意を表し、開会に当ってのあいさつと致します。

ごあいさつ



全日本学生バドミントン連盟
会長　松下正寿

秩父宮、秩父宮妃杯争奪第29回全日本学生バドミントン選手権大会が10月16日から愛知県立体育館において開催されることになった。

私が今までバドミントン選手権大会に出席していつでも感ずることは観客が比較的にすくないことである。「立錐の余地なし」などということは一度も無かった。これはどう考えてもおかしいことである。私はバドミントンは非常に面白い競技で、一度でも見たら必ずまた見たくなるものであると思っている。然るにその観客がすくないのは競技自体に問題があるのではなく、まだ見ない人が多く、従って社会全体の関心が薄いからである。しかし我々は非観する必要はない。価値あるものは必ずいつかは認められる。私は選手諸君はもちろんであるが関係者一同希望と確信をもってバドミントンの発展を見守る必要があるの思う。

ごあいさつ



愛知県バドミントン協会
会長　後藤　　淳

このたび、秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪第29回全日本学生バドミントン選手権大会が七日間にわたり愛知県体育館において開催されるにあたり、地元主管協会の責任者として遠来の全国各大学の役員・選手各位を心からご歓迎申し上げます。

ご承知のように過去において、日本のスポーツが学生スポーツをもって代表されたかつての夢を追うオールドファンにはすくなからぬ憂慮と一層の奮起を望む期待が大きいと思います。しかしながらわが国においてバドミントン競技が比較的新らしいスポーツでありながら世界選手権の制覇をはじめ国際間に高く評価される昨今正に全盛の前夜を思わせよろこびに堪えません。

本大会が学生諸の自主の手によって企画運営される姿は学生スポーツの好ましい学生像であります。次期世界選手権大会の前哨戦として意義も含めて関係者注目の大会であると思います。

選手各位には持てる力を十分に発揮され大きな成果をあげ我が国バドミントン協会一段の躍進に貢献しながく歴史の一頁を飾る熱戦の展開されますことを希望してやみません。

終りに日本バドミントン協会・全日本学生バドミントン連盟のご指導ご助言に対し深く御礼を申し上げ役員各位のご努力と学生諸君の協力を感謝し大会の成功を祈ってご挨拶といたします。

ごあいさつ



中部学生バドミントン連盟会長
名城大学教授　小　山　　宏

中部地区では10年振りに第29回全日本学生バドミントン選手権大会が開催されることになりましたが、中部学生バドミントン連盟にとっても、一般バドミントン愛好者にとっとも非常によろこばしいことであります。この大会のレベルが高いことは、過去に国際大会出場選手の多くがここから巣立っていったことを考えても明白ですが、今回の大会もそのような優れた選手を生むような大会であってほしいと思います。

この大会に参加された選手諸君が、母校の栄誉を担いつつ、洗練されたマナーでこの一年間練磨されたものすべてを十分発揮して、真剣に精一杯プレーさせることを心から期待しております。

終りに本大会開催にあたって、色々と御協力・御支援くださいました関係各位に対しまして衷心より感謝申し上げます。

本大会の成功を祈ります。

ごあいさつ



全日本学生バドミントン連盟
委員長　林　　健二

スポーツの秋も深まり、全日本学生選手権大会がここ名古屋で開催されることとなりましたことは、愛知県及び市協会並びに関係各位の御協力によるところです。

本大会も今回で29回を迎え、年々大会規模も拡大の傾向にあり、バドミントン競技の普及と共に誠に喜ばしいことであります。

さて、日本全国より名古屋に集った選手諸君！本大会に対して個々の目標・抱負を抱いてこられたことと思います。学生バドミントン界斜陽化が騒がれている現在、それを覆い、個々の目標を実現すべき闘志をもち、これからの日本のバドミントン界を背負って立つのは我々学生であるという意気込みで試合にのぞんでもらいたい。また、来春卒業していく者にとって今大会は最後の大会でもあります。自己の持つすべての力を出し、悔いの残らないように、又、のちのちの語り草として話せるよう戦って欲しい。

最後に今大会を開催するに当り、御援助・御指導して下さいました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

●日本リクルートセンターは「人材開発に関する総合的なサービス」を提供しております。

人材こそ日本の財産

日本リクルートセンター

本社／東京都港区新橋一―一〇―二 〒一〇五
☎(〇三)五〇八―九一一一(代) 支社／大阪・名古屋

大 会 次 第

Ⅰ. 開 会 式　10月16日(月) 10:20～

1.	役員選手整列	
2.	開式通告	
3.	選手入場	
4.	開会宣言	大会委員長・日本バドミントン協会副理事長　浅岡　武
5.	「君が代」斉唱	
6.	優勝杯返還	大会会長・全日本学生バドミントン連盟会長　松下正寿
7.	開会の挨拶	大会会長・全日本学生バドミントン連盟会長　松下正寿
		大会副会長・中部学生バドミントン連盟会長　小山　宏
8.	選手宣誓	中京大学バドミントン部主将　宮原　誠
9.	競技上の注意	競技委員長・日本バドミントン協会常務理事　泰　浩
10.	閉式通告	
11.	選手退場	

Ⅱ. 閉 会 式　10月22日(日) 15:50～

1.	役員選手整列	
2.	開式通告	
3.	成績発表	競技委員長・日本バトミントン協会常務理事　泰　浩
4.	表彰	大会副会長・中部学生バドミントン連盟会長　小山　宏
5.	閉会挨拶	大会副会長・中部学生バドミントン連盟会長　小山　宏
8.	閉会宣言	大会委員長・日本バドミントン協会副理事長　浅岡　武
9.	閉式通告	
10.	選手退場	

秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪

第29回　全日本学生バドミントン選手権大会

大　会　役　員

大会名誉会長	日本バドミントン協会会長	本田弘敏
大会会長	全日本学生バドミントン連盟会長	松下正寿
大会副会長	日本バドミントン協会副会長	広田兼敏
		森友徳兵衛
		秋草篤二
		磨井洋一
		柴田勝治
		小口政雄
	全日本学生バドミントン連盟副会長	上野直蔵
		白石　孝
	愛知県バドミントン協会会長	後藤　淳
	中部学生バドミントン連盟会長	小山　宏

顧問	石渡俊一	白山源三郎	松葉徳三郎	橘英雄
	久保敏治	星野敦志	小川武	松沢裕
	福井利治			
参与	伊沢三郎	今井先	角田賢三	川端昇市
	小宮淳宏	宮澤宏之	地崎宇三郎	清藤六郎
	山本祐二郎	森康	松橋藤吉	鈴木伝四郎
	小島志左衛門	阿久津順一	岩崎純三	日野貞夫
	市川十郎	須田勝勇	穴水清彦	吉川芳男
	中村伝	原二三男	清水規短雄	宮下明
	織田喜一	矢部喜一	長谷川参三	吉岡紹直
	安西武二	神谷一三	栗本藤四郎	永末英一
	今井鎮雄	藤田庸右	寺西清	中尾喬一
	中川四郎	石田祥史	天野辰雄	林義郎
	安藤明	俊成薫	内藤健	山本邦彦
	四島司	梶原景光	横尾秀夫	藤田義光
	脇屋長司	米丸芳男	稲福盛輝	

大会委員長	日本バドミントン協会副理事長	浅岡武
大会副委員長	全日本学生バドミントン連盟委員長	林健二
	愛知県バドミントン連盟理事長	渡辺成雄

中部学生バドミントン連盟委員長	志知広康			
大会委員	小飼栄一	高倉正治	青木昭二	池田昌道
	板垣隆房	伊藤鉱一	伊藤基記	井上忠久
	組村明	里見光徳	遠井稔男	並木万次郎
	秦浩	福田武	宮永武司	相場清一
	安倍淳美	穐山正雄	伊豆晃	内多小五郎
	神沢堯	北義一	関根義雄	内藤安雄
	中島寿祉	中山広明	布引修二	野村嘉明
	花岡牧夫	林健二	保坂俊一	三須徳次
	毛利清志	和田寿	上原正士	加藤三夫
	村山幸雄	内田正博	神隆	竹林克彦
	中村隆	松橋裕	須藤博	加藤寛治
	五十里光釈	高橋重夫	土方充	宮川忠和
	小出沢悟	遠藤真男	朝見順一	大著昭司
	河田歳雄	沢長寿	宝来敏夫	木村寛
	吉田健次郎	山根怜	高麗久義	岡本武利
	植田博宣	東条義昭	浜中誠	新見泰志
	東田多美男	柿本修宣	本郷節生	川島一郎
	藤本滋	尾崎公男	仲村寛市	高村工三郎
	坂口泰之	永橋裕一	佐々水真	百々恥
	久世修裕	井上馨		

審判役員

審判長	日本バドミントン協会	伊藤鉱一		
副審判長	全日本学生バドミントン連盟副委員長長	高橋清治		
	愛知県バドミントン協会	田中章喜		
審判員	伊藤雅昭	鈴木勝美	武田正雄	山本卓雄
	平岩友憲	平松孝孔	飯村順一	山口武満
	井上龍	水野久雄	井上良一	
	中部学生バドミントン連盟加盟校バドミントン部員			

総務役員

総務委員長	中部学生バドミントン連盟委員長	志知広康
総務副委員長	愛知県バドミントン協会	鈴木勇

総務委員	上原信参	多賀純一	大場直美	後藤守
	青山敏郎	加藤三郎	尾関敏教	中野正紀
	油井秀男	井沢宏	清水善勝	山口武満
	伊澤忠男	中村高久	各務通則	毛利光一
	岩田英嗣	杉山清貴	武藤要介	遠藤敏哉
	後藤高一	後藤信広	森川勉	岩口政夫
	加納庄三郎	川合弘之	久網博美	鈴木雅晴
	加藤麻利子			

競技役員

競技委員長	日本バドミントン協会常務理事	泰浩
競技副委員長	全日本学生バドミントン連盟委員長	林健二
	愛知県バトミントン協会	野口勇

競技委員	亀井勇	八神由一	水谷孝幸	山岡雄一
	中溝誠	曽我信重	清水尚	堀幸矩
	伊藤俊彦	松島保	平岩友憲	山本卓男
	佐藤泰理	小野勝洋	竹下輝雄	向坂文雄
	山下均	伊藤修	高田英男	谷口充
	中村昌弘	名倉康夫	水越修一	早藤育生
	山川秀史	横井貴美江		



同じ道を、人も車も使っています。
そして車は人の力を何千倍にも拡大します。
車の前では人間って弱いものだということ、
忘れないでください。
安全運転―トヨタからのお願いです。

愛される車をめざして
TOYOTA
トヨタ自動車工業株式会社

◇インカレ展望◇

●男子団体

5連覇を成し遂げた中大が、長谷川、菅、米山、細谷、西山らの豪華メンバーで、今年も優勝を飾りそうである。準決勝で中大と当たりそうな法大は、冨田・酒井のダブルスに宮森のシングルスで中大に一矢を報いたいところだろう。

第2、第3シードの山に目を向ければ、ベスト4進出をかけた日体大と早大の闘いも熾烈を窮めそうである。両校とも3年生の進境が著しく、面白い試合が期待できる。あと1校は日大が出て来そうだが、高橋、坂本のシングルスと伝統のダブルスの出来いかんでは面白い存在ではある。西日本ナンバー1の福大、実力のある慶大、近大、大経大、東北学院大も、シード4校の前に、大きく立ちはだかってほしいものである。

●男 子 単

優勝候補の筆頭は、前人未踏のインカレ3連覇を狙う長谷川であろう。関東選手権では不覚をとったが、リーグ戦で向かうところ敵なしである。その長谷川に待ったをかけるのは、第2シードの高橋（日大）であろう。高橋は早いタッチと破壊力抜群のスマッシュで長谷川、菅（中大）を連破した関東選手権の自信は大きいだろう。

また、ミスターガッツマンの異名をとる菅もベスト4入りで高橋への雪辱を期して初のシングルス・ビッグタイトルに挑む。東日本ナンバーワンの石黒（早大）もがむしゃら1本にプレースメントのうまさも加わり、ベスト4入りで長谷川に挑むだろう。

第3シードの宮森（法大）は亀谷（早大）西山（中大）らを打ち破らねばならず、第4シードの鏑木（日体大）の山は比較的楽だが冨田（法大）、関西No.1の西川（近大）、九州No.1の本田（熊大）らが上位進出を狙っている。

また、西日本No.1の田島、北海道の雄熊谷（北教大函館）、東北No.1の永田（東北学院大）らも上位陣の一角に食い込んで欲しいものである。



昨年優勝　長谷川

●男 子 複

第1シードの菅・米山（中大）が、持ち前の速いタッチと徹底したドライブ攻撃で決勝進出を果しそうである。しかし、同じ山で高橋・勝木（日大）とベスト8進出、森・大石（日体大）宮森・峯（法大）の勝者とベスト4進出をかけて戦いそうである。

その下の第4シードの山に目を移すと、シードの小倉、小浜は苦戦が強いられそうで、水内・平野（早大）、秋庭・西村（日体大）、それに重永・渕上（福岡大）らが準決勝進出を狙っている。

第3シードの山では、冨田・酒井（法大）、浅沼・沼沢（日体大）の勝者がベスト4入りしそうだが、熊谷・小場（北教大函館分校）、田島・岡田（大経大）にもひと暴れして欲しいものだ。

第2シードの山では長谷川・西山（中大）平野・鏑木（日体大）期待をこめて増田・西堀（近大）、今野・小関（東北大）をあげてみたい。

いずれにせよ、ベスト4に進出しそうな関東勢を他地区の選手がいかに奮起して、防ぐかが勝負に興味をつながせるか否かである。



第1シード　菅・米山組

●女子団体

東の横綱日体大と西の横綱、四條畷短大との一騎打ちになりそうである。もし両校が決勝進出を果せば、激烈な「女の闘い」を展開するであろう。しかし、準決勝で、それぞれ対戦が予想される東女体大と日女体大もなかなかの曲者である。特に日女体大は、伝統にまかせた底力を見せるであろうし、石田・小寺・原田・渡辺らの陣容も決してひけはとらない。東女体大も沢内・高岸のダブルスに柴田・川島らのヤングパワーに期待したいところである。

日体大は関根・大塚の両看板を柱に、層の厚さも随一である。対する四條畷短大は、河村・平のダブルスに石川の三羽烏で迎え撃つ。どっちの大学に勝利の女神が微笑むか、団体戦独特の雰囲気とも相まって興味深い戦いになりそうである。



昨年優勝　日本体育大学

●女 子 単

第1シードの関根（日体大）にまず挑むのは、加藤（日女体大）、そして高岸（東女体大）と石川（四條畷）の勝者であろう。また第4シードの山には、徳永（日体大）、原田（日女体）、河村（四條畷）、渡辺（日女体）らがひしめき、関根にとってはいささかきつい組合せである。

第2シードの山には、大蔦（日体大）、石田（日女体大）、沢内（東女体大）、平（四條畷）第3シードの山には、大塚（日体大）、成瀬（金沢大）、小寺（日女体大）、柴田（東女体大）らが、ベスト4入りを狙っているが、順当に行けば、関根、石田、大塚、河村の4人の中から晴れの栄冠に輝く者が現れそうな情勢である。

●女 子 複

大塚・関根（日体大）の二連覇が成るかが、興味の中心である。このペアが比較的楽に決勝進出を果しそうなのに比較して第2シードの山では、徳永・枝（日体大）、河村・平（四條畷）、石田・渡辺（日女体大）、第3シードの山には沢内・高岸（東女体大）、藤井・松枝（日体大）ら強豪がひしめき余談を許さない。いずれのペアも決勝進出を狙っているが、レシーブと配球に絶妙のサエを見せる河村・平に、一日の長がありそうである。

そうすれば、事実上の東西決戦となるわけだが、どちらに軍配が上がるか……。



第1シード　関根・大塚組

1 ▶タイム・テーブル◀

●10日16日(月) 第1日

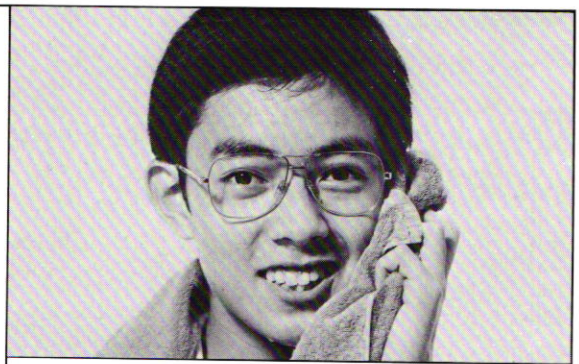
時間＼コート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
11:00	開会式											
13:30	MT 1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	LT 1	2
16:00	13	14	15	16	17	18	4	5	6	7	8	9
	4	12	19				3	10				

一流スポーツ品……
お届けして32年

シロヤ

本　店　名古屋市西区新道町5－6
TEL　571－6255(代)

支　店　中区松坂屋本店東側
TEL　251－7631(代)



若い視力　たいせつに！
年に一度は視力検査。
関東―中部―関西
キクチメガネ

2 ▶タイム・テーブル◀

●10月17日(火) 第2日

時間＼コート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
9:30	MT								LT			
	20	21	22	23	24	25	26	27	11	12	13	14
11:00	28		29		30		31					
14:00	MD								LD			
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4
14:30	9	10	11	12	13	14	15	16	5	6	7	8
15:00	17	18	19	20	21	22	23	24	9	10	11	12
15:30	25	26	27	28	29	30	31	32	13	14	15	16
16:00	33	34	35	36	37	38	39	40	17	18	29	10
16:30	41	42	43	44	45	46	47	48	21	22	23	
17:00												

3

▶タイム・テーブル◀

●10月18日(水) 第3日

時間＼コート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
9:30	MT 32		33				LT 15		16			
12:00	MS 1	2	3	4	5	6	7	8	LS 1	2	3	4
12:30	9	10	11	12	13	14	15	16	5	6	7	8
13:00	17	18	19	20	21	22	23	24	9	10	11	12
13:30	25	26	27	28	29	30	31	32	13	14	15	16
14:00	33	34	35	36	37	38	39	40	17	18	19	20
14:30	41	42	43	44	45	46	47	48	21	22	23	24
15:00	49	50	51	52	53	54	55	56	25	26	27	28
15:30	57	58	59	60	61	62	63	64	29	30	31	32
16:00	65	66	67	68	69	70	71	72	33	34	35	36
16:30	73	74	75	76	77	78	79	80	37	38	39	40
17:00	81	82	83	84	85	86	87	88	41	42	43	44
17:30	89	90	91	92	93	94	95	96	45	46	47	48
18:00	97								49			
18:30												

4

▶タイムテーブル◀

●10月19日(木) 第4日

時間＼コート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
9:30	MT 34		35			LT 17		18				
12:30	団 体 戦 表 彰 式											
13:00	MD 49	50	51	52	53	54	55	56	LD 24	25	26	27
13:30	57	58	59	60	61	62	63	64	28	29	30	31
14:00	65	66	67	68	69	70	71	72	32	33	34	35
14:30	73	74	75	76	77	78	79	80	36	37	38	39
15:00	MS 98	99	100	101	102	103	104	105	LS 50	51	52	53
15:30	106	107	108	109	110	111	111	111	54	55	56	57
16:00	114	115	116	117	118	119	120	121	58	59	60	61
16:30	122	123	124	125	126	127	128	129	62	63	64	65
17:00	130	131	132	133	134	135	136	137	66	67	68	69
17:30	138	139	140	141	142	143	144	145	70	71	72	73
18:00	146	147	148	149	150	151	152	153	74	75	76	77
18:30	154	155	156	157	158	159	160	161	78	79	80	81

5

▶タイム・テーブル◀

●10月20日(金) 第5日

時間＼コート	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
9:30	MS											
	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173
10:10												
	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185
10:50												
	186	187	188	189	190	191	192	193				
11:30	MD											
	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92
12:10												
	93	94	95	96								
12:50	LS											
	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93
13:30												
	94	95	96	97								
14:10	MS											
	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205
14:50												
	206	207	208	209								
15:30												

6

▶タイム・テーブル◀

●10月21日(土) 第6日

時間＼コート	1	2	3	4	7	8	9	10
9:30	MS 210	211	212	213	214	215	216	217
10:10	LS 98	99	100	101	102	103	104	105
10:50	MD 97	98	99	100	101	102	103	104
11:30	LD 40	41	42	43	44	45	46	47
12:10	MS 218		219		220		221	
12:50	LS 106		107		108		109	
13:30	MD 105		106		107		108	
14:10	LD 48		49		50		51	
14:50								

7

▶タイム・テーブル◀

●10月22日(日) 第7日

時間＼コート	1	7
9:30	ＭＳ　準決勝 222	ＭＳ　準決勝 223
10:30	ＬＳ　準決勝 110	ＬＳ　準決勝 111
11:30	ＭＤ　準決勝 109	ＭＤ　準決勝 110
12:30	ＬＤ　準決勝　52	ＬＤ　準決勝　53
12:30		
13:10	ＭＳ　決　勝 224	
13:50		ＬＳ　決　勝 112
14:30	ＭＤ　決　勝 111	
15:10		ＬＤ　決　勝　54
15:50		
	閉　会　式	

C.M. BRANDO　水鳥シャトルコックのパイオニア

日本バドミントン協会

本年度大会使用球　C．Mシャイン

全日本教職員選手権大会
全日本社会人選手権大会
全日本実業団選手権大会
全日本大学選手権大会
全日本高校選手権大会
以上５種目大会の指定球

器具はその用途に重要な役割を成し
良品が素晴しい技や記録を生みだす！

C、Mがスチールシャフトラケットや、水鳥シャトルコックを開拓して既に20余年、特にシャトルコックの重要さの責任を痛感し懸命に研究を続けております。

消耗の激しい用具は経済だけでなく
パワーや技を小形化します。



抜群の耐久力と、一度使ったら
忘れられない独得の味、そして値段は何処よりも安い。

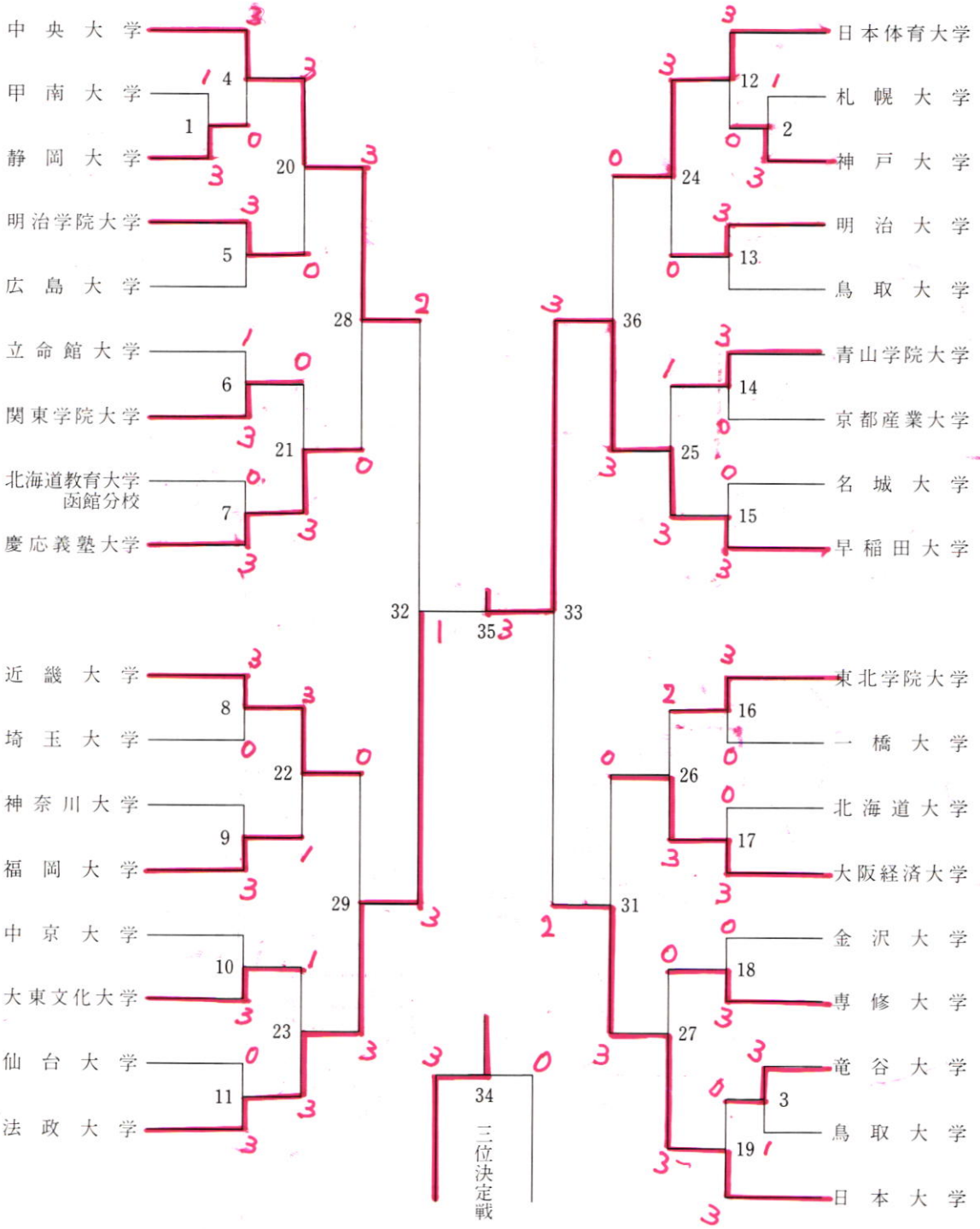
株式会社 C.M.
村　上　忠　治

〒350-04　埼玉県入間郡越生町越生672-27
電話049292-4855〈代表〉

●組合せ

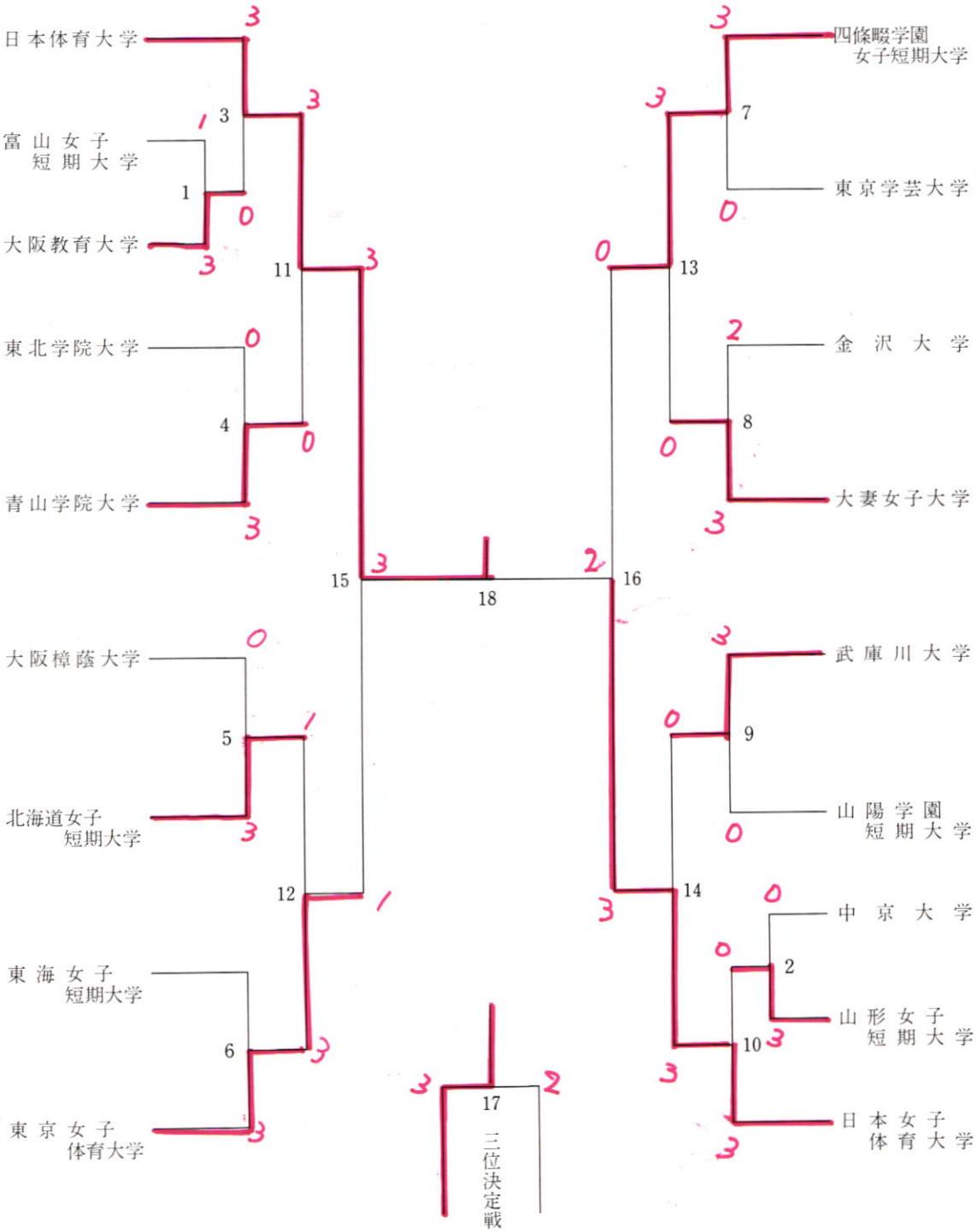
《男子団体》

(35)


中央大学
甲南大学
静岡大学
明治学院大学
広島大学
立命館大学
関東学院大学
北海道教育大学
函館分校
慶応義塾大学
近畿大学
埼玉大学
神奈川大学
福岡大学
中京大学
大東文化大学
仙台大学
法政大学
日本体育大学
札幌大学
神戸大学
明治大学
鳥取大学
青山学院大学
京都産業大学
名城大学
早稲田大学
東北学院大学
一橋大学
北海道大学
大阪経済大学
金沢大学
専修大学
竜谷大学
鳥取大学
日本大学
三位決定戦

《女子団体》

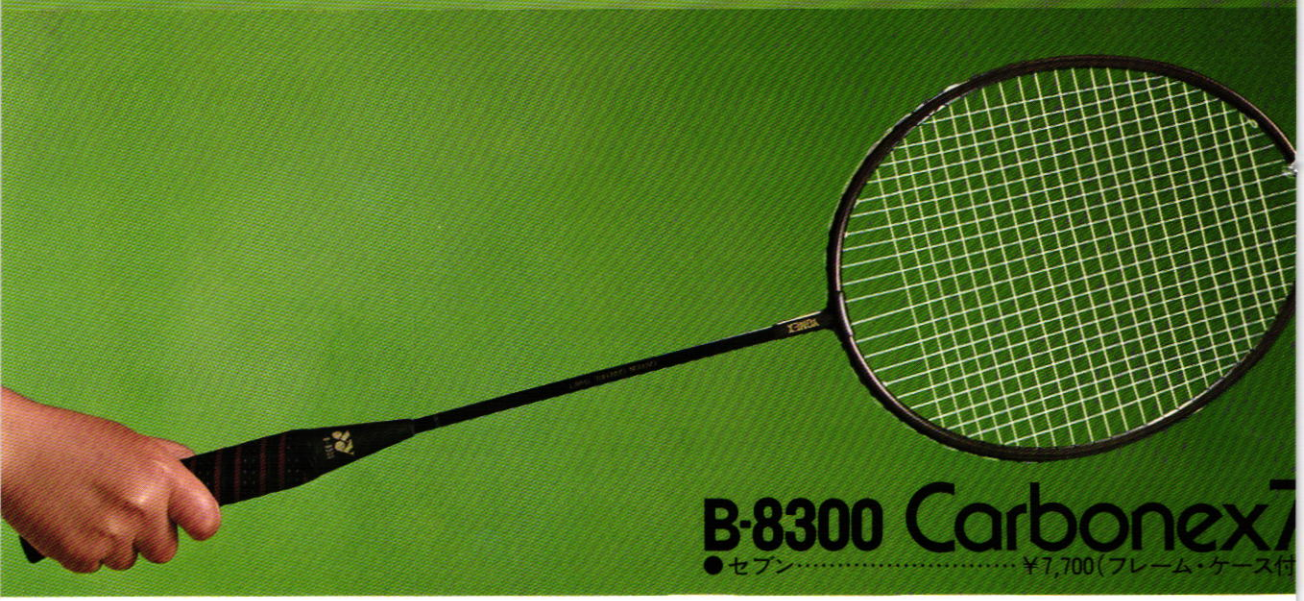
(18)


日本体育大学
富山女子短期大学
大阪教育大学
東北学院大学
青山学院大学
大阪樟蔭大学
北海道女子短期大学
東海女子短期大学
東京女子体育大学
四條畷学園女子短期大学
東京学芸大学
金沢大学
大妻女子大学
武庫川大学
山陽学園短期大学
中京大学
山形女子短期大学
日本女子体育大学
三位決定戦
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18



B-9300 Carbonex3

●スリー……¥7,500(フレーム・ケース付



B-8300 Carbonex7

●セブン……¥7,700(フレーム・ケース付

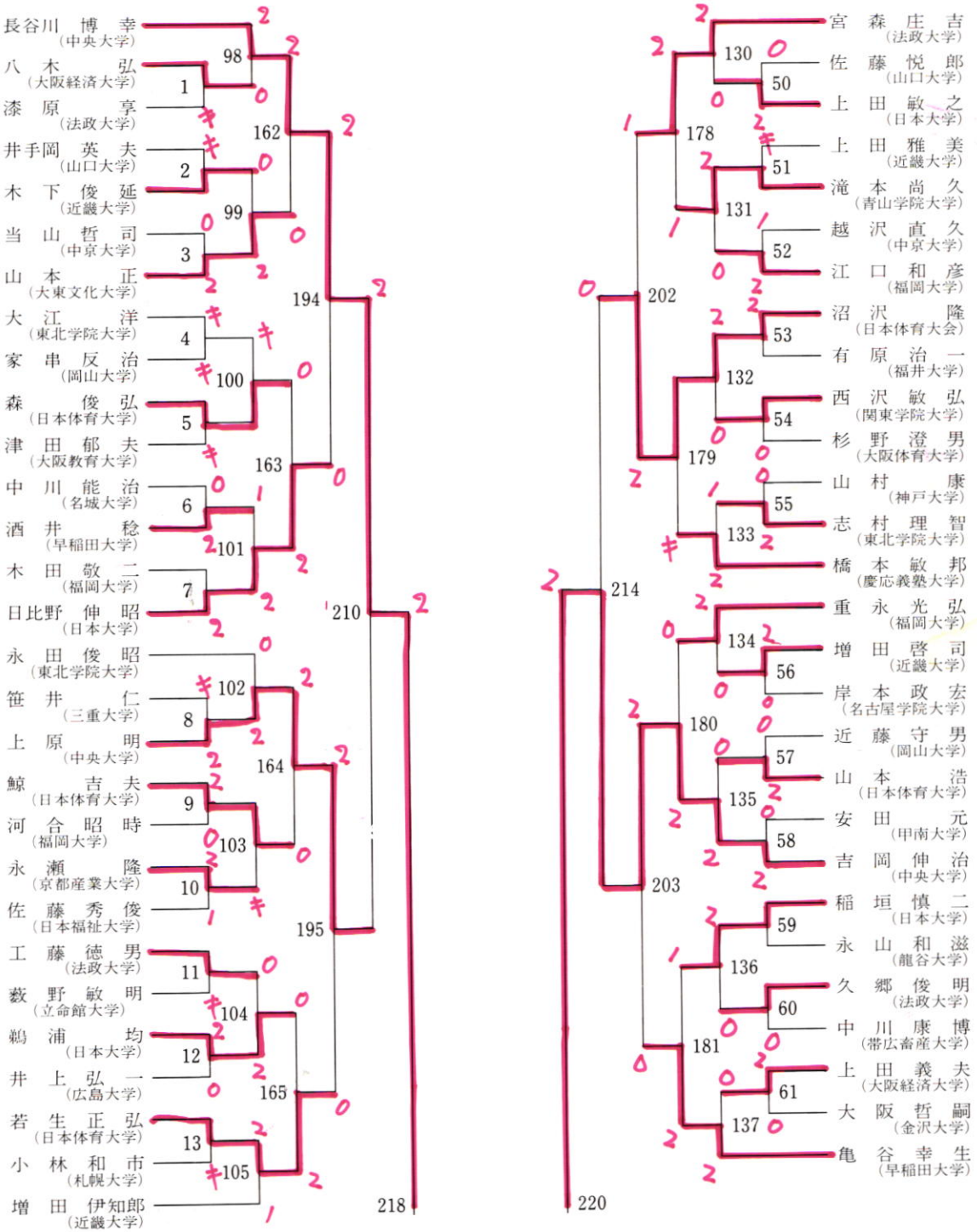
パワー時代のラケット。先進のカーボン

フレームにウッドと特殊アルミ合金の違いはあっても、こ
2本どちらも今世界のコートで大活躍中。ヨネックス独自
カーボンラケットです。カーボンシャフトのすさまじい弾
が強力なスマッシュを生み出します。そのうえスウィートスポッ
がぐんと広がり、シャトルをとらえる性能も確実。世界の一
プレイヤー達がパワーバドミントンを目ざしている現在、
れこそまさにうってつけのもの。カーボンならヨネックスです

●日本初のこと―このラケットにはRとXの表示がありま
Rはレギュラーでスナップ打法用。Xはエキスパートでフ
スイング打法用です。

YONEX

《男子単１》
(225)


長谷川 博 幸 (中央大学)
八 木 弘 (大阪経済大学)
漆 原 享 (法政大学)
井手岡 英 夫 (山口大学)
木 下 俊 延 (近畿大学)
当 山 哲 司 (中京大学)
山 本 正 (大東文化大学)
大 江 洋 (東北学院大学)
家 串 反 治 (岡山大学)
森 俊 弘 (日本体育大学)
津 田 郁 夫 (大阪教育大学)
中 川 能 治 (名城大学)
酒 井 稔 (早稲田大学)
木 田 敬 二 (福岡大学)
日比野 伸 昭 (日本大学)
永 田 俊 昭 (東北学院大学)
笹 井 仁 (三重大学)
上 原 明 (中央大学)
鯨 吉 夫 (日本体育大学)
河 合 昭 時 (福岡大学)
永 瀬 隆 (京都産業大学)
佐 藤 秀 俊 (日本福祉大学)
工 藤 徳 男 (法政大学)
薮 野 敏 明 (立命館大学)
鵜 浦 均 (日本大学)
井 上 弘 一 (広島大学)
若 生 正 弘 (日本体育大学)
小 林 和 市 (札幌大学)
増 田 伊知郎 (近畿大学)
宮 森 庄 吉 (法政大学)
佐 藤 悦 郎 (山口大学)
上 田 敏 之 (日本大学)
上 田 雅 美 (近畿大学)
滝 本 尚 久 (青山学院大学)
越 沢 直 久 (中京大学)
江 口 和 彦 (福岡大学)
沼 沢 隆 (日本体育大会)
有 原 治 一 (福井大学)
西 沢 敏 弘 (関東学院大学)
杉 野 澄 男 (大阪体育大学)
山 村 康 (神戸大学)
志 村 理 智 (東北学院大学)
橋 本 敏 邦 (慶応義塾大学)
重 永 光 弘 (福岡大学)
増 田 啓 司 (近畿大学)
岸 本 政 宏 (名古屋学院大学)
近 藤 守 男 (岡山大学)
山 本 浩 (日本体育大学)
安 田 元 (甲南大学)
吉 岡 伸 治 (中央大学)
稲 垣 慎 二 (日本大学)
永 山 和 滋 (龍谷大学)
久 郷 俊 明 (法政大学)
中 川 康 博 (帯広畜産大学)
上 田 義 夫 (大阪経済大学)
大 阪 哲 嗣 (金沢大学)
亀 谷 幸 生 (早稲田大学)
98
1
162
2
99
3
194
4
100
5
163
6
101
7
210
102
8
164
9
103
10
195
11
104
12
165
13
105
218
130
50
178
51
131
52
202
53
132
54
179
55
133
214
134
56
180
57
135
58
203
59
136
60
181
61
137
220







CARBO DELUXⅡ

S-79

新製品

カーボデラックスⅡ

カーボデラックス同様、オールカーボンシャフトを使用し、特殊合金フレームをプラスして全て新しいタイプのラケットとして、ここに誕生しました。より軽くそしてよりスピーディでパワーフルな条件をすべて兼ね備えたまさに現在にマッチした、最高のラケットと云えましょう。あなたも最高のラケットでプレーしてみませんか？

CARBO DELUX

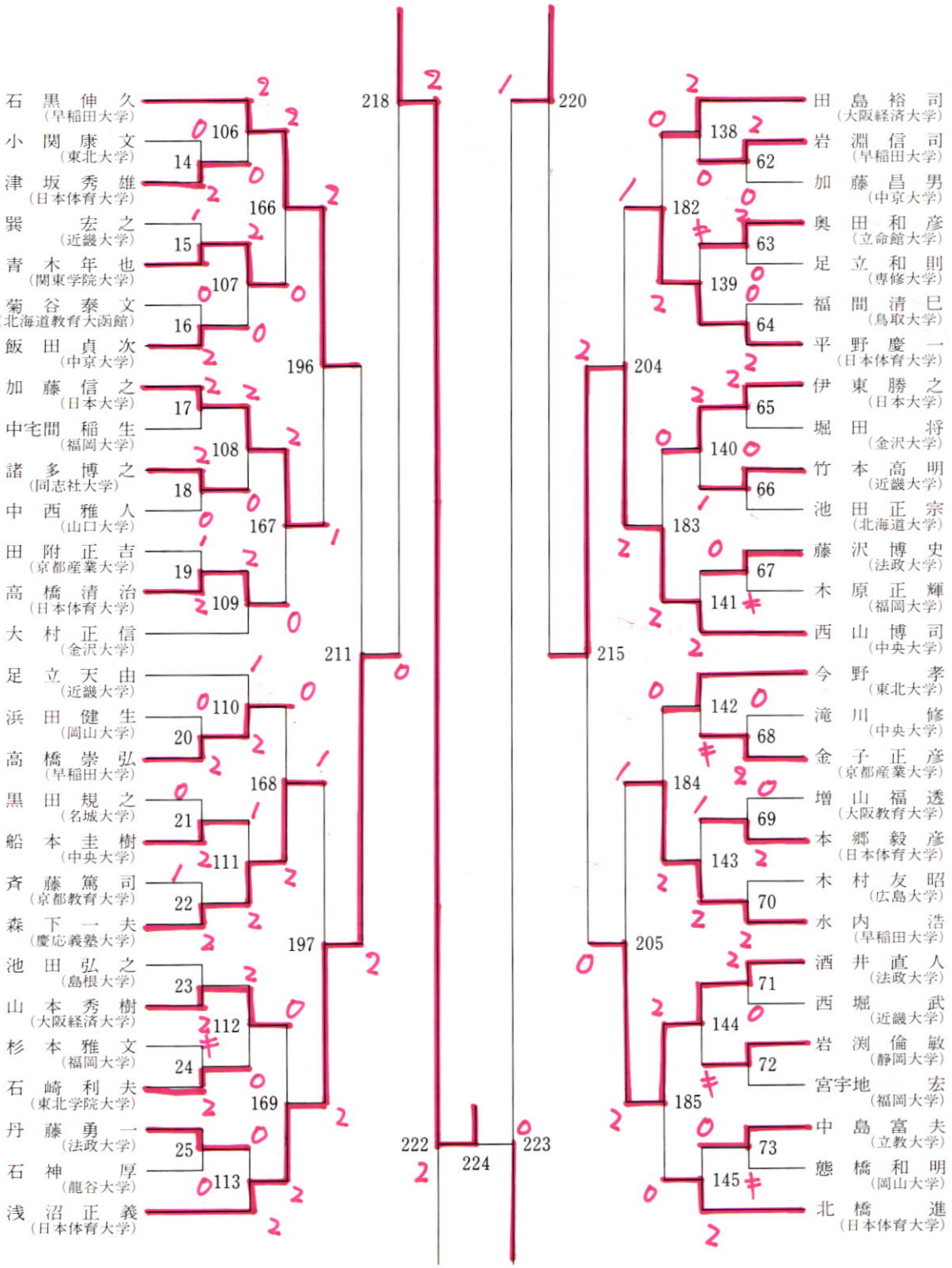
S-77

カーボデラックス

スチールカーボンシャフトとは違い、純然たるオールカーボンシャフトを使用。その弾力性は従来のスチールシャフトにないすばらしい反撥力を生みだし、多くの反響を呼んでおります。シャフトを若干太くすることにより左右のブレを解決していますので、アタックにレシーブにこの新しい魅力を十二分に発揮させて下さい。

SunBatta

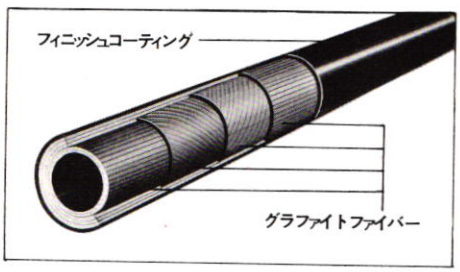
《男子単２》


石黒伸久（早稲田大学）
小関康文（東北大学）
津坂秀雄（日本体育大学）
巽宏之（近畿大学）
青木年也（関東学院大学）
菊谷泰文（北海道教育大函館）
飯田貞次（中京大学）
加藤信之（日本大学）
中宅間稲生（福岡大学）
諸多博之（同志社大学）
中西雅人（山口大学）
田附正吉（京都産業大学）
高橋清治（日本体育大学）
大村正信（金沢大学）
足立天由（近畿大学）
浜田健生（岡山大学）
高橋崇弘（早稲田大学）
黒田規之（名城大学）
船本圭樹（中央大学）
斉藤篤司（京都教育大学）
森下一夫（慶応義塾大学）
池田弘之（島根大学）
山本秀樹（大阪経済大学）
杉本雅文（福岡大学）
石崎利夫（東北学院大学）
丹藤勇一（法政大学）
石神厚（龍谷大学）
浅沼正義（日本体育大学）
106
14
166
15
107
16
196
17
108
18
167
19
109
211
110
20
168
21
111
22
197
23
112
24
169
25
113
218
222
224
223
220
田島裕司（大阪経済大学）
岩淵信司（早稲田大学）
加藤昌男（中京大学）
奥田和彦（立命館大学）
足立和則（専修大学）
福間清巳（鳥取大学）
平野慶一（日本体育大学）
伊東勝之（日本大学）
堀田将（金沢大学）
竹本高明（近畿大学）
池田正宗（北海道大学）
藤沢博史（法政大学）
木原正輝（福岡大学）
西山博司（中央大学）
今野孝（東北大学）
滝川修（中央大学）
金子正彦（京都産業大学）
増山福透（大阪教育大学）
本郷毅彦（日本体育大学）
木村友昭（広島大学）
水内浩（早稲田大学）
酒井直人（法政大学）
西堀武（近畿大学）
岩渕倫敏（静岡大学）
宮宇地宏（福岡大学）
中島富夫（立教大学）
態橋和明（岡山大学）
北橋進（日本体育大学）
138
62
182
63
139
64
204
65
140
66
183
67
141
215
142
68
184
69
143
70
205
71
144
72
185
73
145



GRAPHITE RACKET

画期的なものを生むためには冒険が必要です。B−82もこの 例にもれません。グラファイトファイバー繊維は異方性にとむ性質で、配列しだいでは性能が大きく変わります。カワサキはこの難問を独得のクロス加工で解消。方向の異なるグラファイト繊維を4層に重ね合わせ、素材のもつ特性を最大限に引き出しました。これこそ世界が待ち望んでいた理想のラケット。

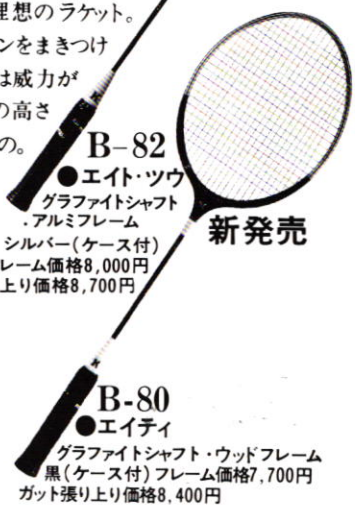


スチールパイプにカーボンをまきつけただけというラケットとは威力が違います。この完成度の高さはカワサキならではのもの。



新発売

B−82
●エイト・ツウ
グラファイトシャフト
・アルミフレーム
シルバー(ケース付)
フレーム価格8,000円
ガット張り上り価格8,700円

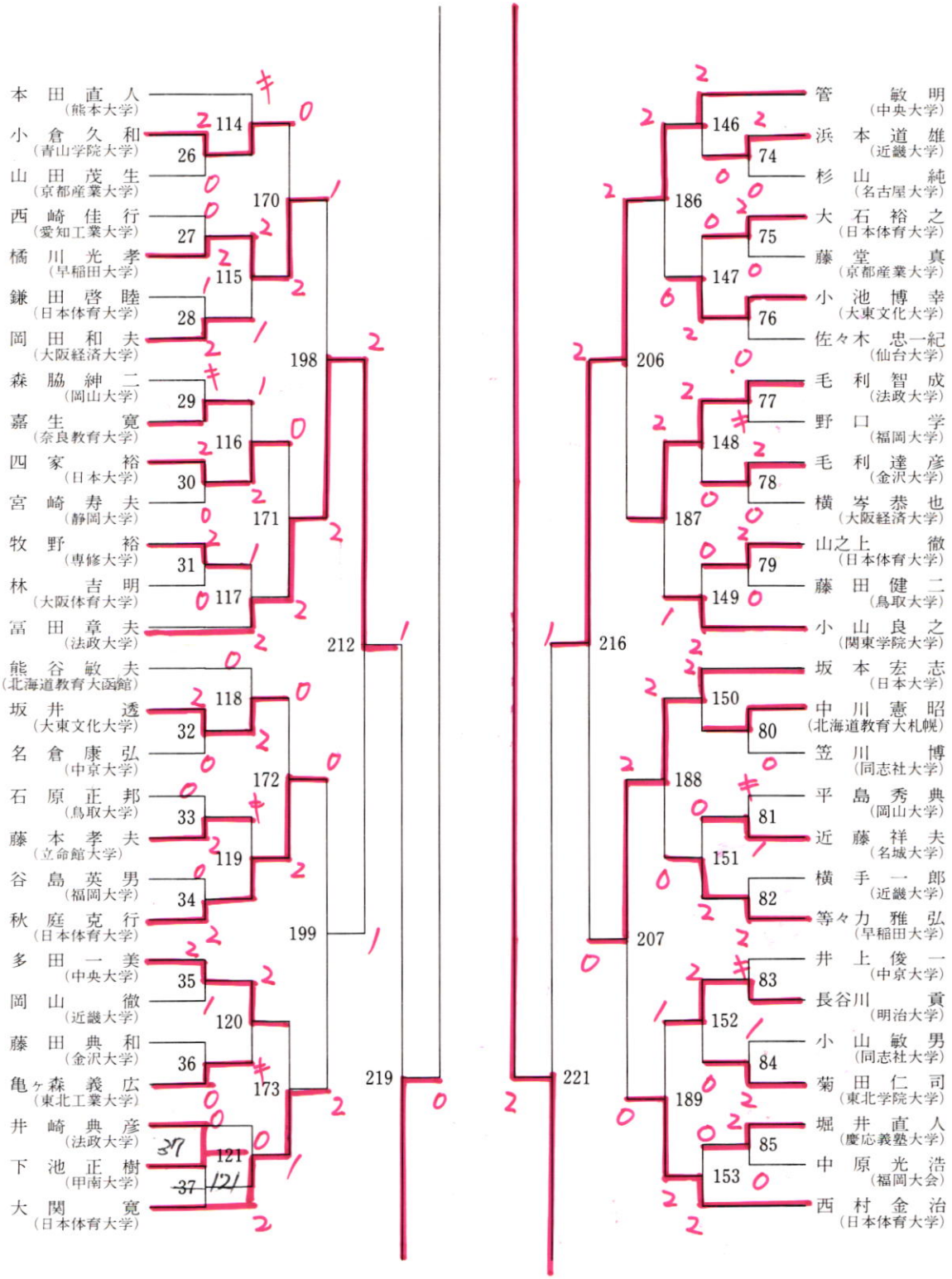


新発売

世界初の 100%グラファイトシャフト

B-80
●エイティ
グラファイトシャフト・ウッドフレーム
黒(ケース付)フレーム価格7,700円
ガット張り上り価格8,400円

《男子単３》


本田直人（熊本大学）
小倉久和（青山学院大学）
山田茂生（京都産業大学）
西崎佳行（愛知工業大学）
橘川光孝（早稲田大学）
鎌田啓睦（日本体育大学）
岡田和夫（大阪経済大学）
森脇紳二（岡山大学）
嘉生寛（奈良教育大学）
四家裕（日本大学）
宮崎寿夫（静岡大学）
牧野裕（専修大学）
林吉明（大阪体育大学）
冨田章夫（法政大学）
熊谷敏夫（北海道教育大函館）
坂井透（大東文化大学）
名倉康弘（中京大学）
石原正邦（鳥取大学）
藤本孝夫（立命館大学）
谷島英男（福岡大学）
秋庭克行（日本体育大学）
多田一美（中央大学）
岡山徹（近畿大学）
藤田典和（金沢大学）
亀ヶ森義広（東北工業大学）
井崎典彦（法政大学）
下池正樹（甲南大学）
大関寛（日本体育大学）
管敏明（中央大学）
浜本道雄（近畿大学）
杉山純（名古屋大学）
大石裕之（日本体育大学）
藤堂真（京都産業大学）
小池博幸（大東文化大学）
佐々木忠一紀（仙台大学）
毛利智成（法政大学）
野口学（福岡大学）
毛利達彦（金沢大学）
横岑恭也（大阪経済大学）
山之上徹（日本体育大学）
藤田健二（鳥取大学）
小山良之（関東学院大学）
坂本宏志（日本大学）
中川憲昭（北海道教育大札幌）
笠川博（同志社大学）
平島秀典（岡山大学）
近藤祥夫（名城大学）
横手一郎（近畿大学）
等々力雅弘（早稲田大学）
井上俊一（中京大学）
長谷川貢（明治大学）
小山敏男（同志社大学）
菊田仁司（東北学院大学）
堀井直人（慶応義塾大学）
中原光浩（福岡大会）
西村金治（日本体育大学）

BADMINTON

気になる左胸。

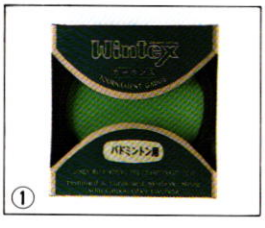
ウインテックス・ウェア



Wintex WEAR

ちょっと気になるヨーロピアン・スタイル。鮮やかなワンポイントカラーとともにコートで噂のウインテックス・ウェア。機能性，吸収性を考えた丈夫な素材は，どんな激しいプレーにもフイット。白を基調とした落着きのあるヨーロピアン・ファッション。シンプルなデザインと印象的なカラーの配置がプレーヤーの個性を浮きぼりにします。左胸のウインテックス・マーク　若者に人気上昇中。ご注目ください。

日本バドミントン協会



①



②



③



④

おなじみのコーセン
キャラクター　今年も
コーセンとともにお目
にかかります　よろしく



●ゴーセンの誇るバドミントン・ガット

①NO.1900　ウインテックス(カーボン入り)
(ゲージ0.78㎜)
￥700

②NO.1090～1091　ハイ・オー・シープ
(ゲージ0.83㎜)
￥600

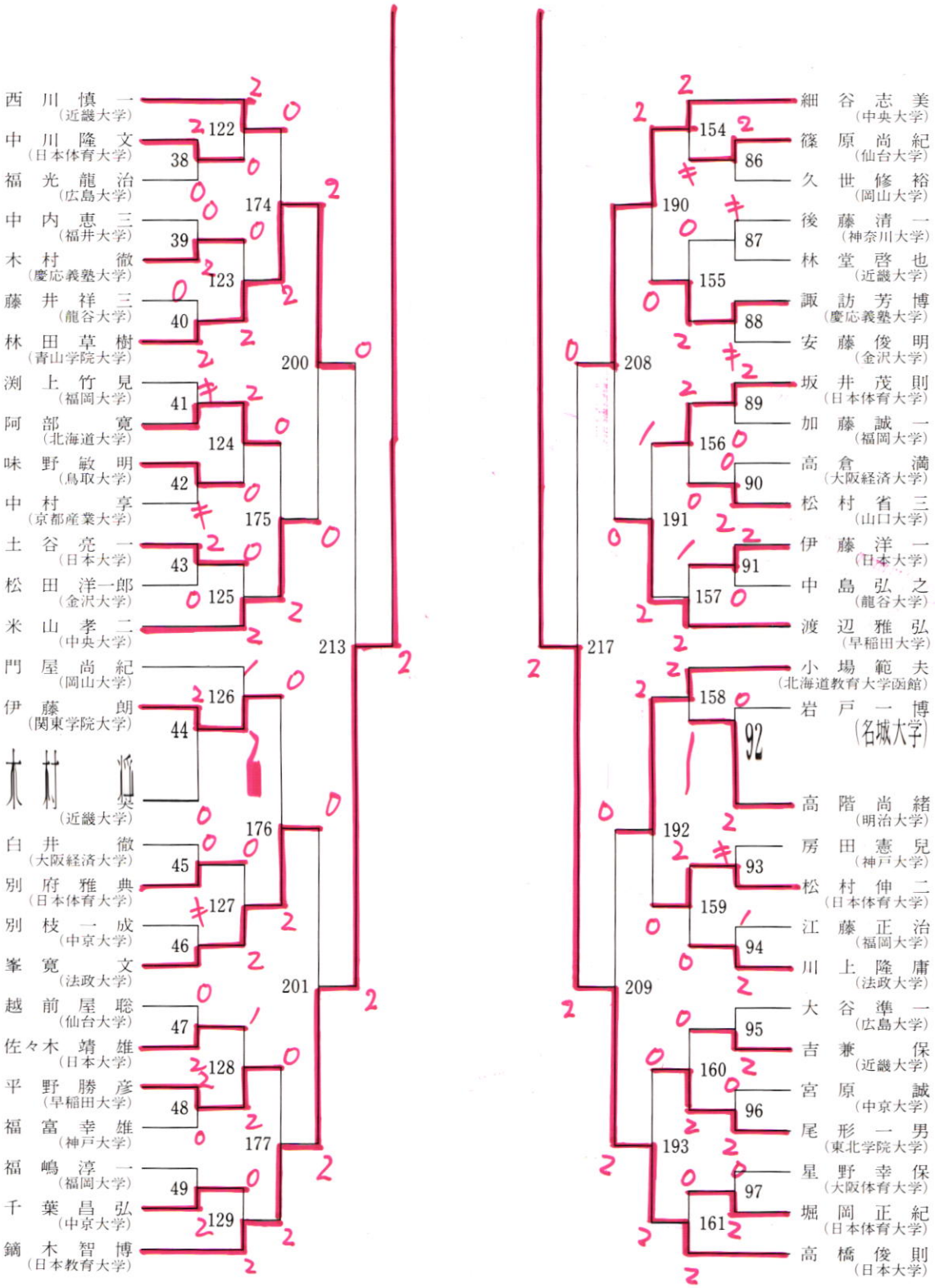
③No.1060 SP　ハイ・シープスーパー
(ゲージ0.75㎜)
￥500

④NO.1060　ハイ・シープ
(ゲージ0.83㎜)
￥400

GOSEN

本　　社●〒540 大阪市東区農徳町4　☎(06)942-5816(代)
東京支店●〒111 東京都台東区蔵前4-14-2　☎(03)862-6576(代)
福岡営業所●〒810 福岡市中央区薬院1-4-8　☎(092)712-5247(代)
北陸営業所●〒921 石川県金沢市横川7-22　☎(0762)47-0200(代)

《男子単４》


西川慎一（近畿大学）
中川隆文（日本体育大学）
福光龍治（広島大学）
中内恵三（福井大学）
木村徹（慶応義塾大学）
藤井祥三（龍谷大学）
林田草樹（青山学院大学）
渕上竹見（福岡大学）
阿部寛（北海道大学）
味野敏明（鳥取大学）
中村享（京都産業大学）
土谷亮一（日本大学）
松田洋一郎（金沢大学）
米山孝二（中央大学）
門屋尚紀（岡山大学）
伊藤朗（関東学院大学）
木村悠（近畿大学）
白井徹（大阪経済大学）
別府雅典（日本体育大学）
別枝一成（中京大学）
峯寛文（法政大学）
越前屋聡（仙台大学）
佐々木靖雄（日本大学）
平野勝彦（早稲田大学）
福富幸雄（神戸大学）
福嶋淳一（福岡大学）
千葉昌弘（中京大学）
鏑木智博（日本教育大学）
122
38
174
39
123
40
200
41
124
42
175
43
125
213
126
44
176
45
127
46
201
47
128
48
177
49
129
217
154
86
190
87
155
88
208
89
156
90
191
91
157
92
209
93
159
94
95
160
96
193
97
161
細谷志美（中央大学）
篠原尚紀（仙台大学）
久世修裕（岡山大学）
後藤清一（神奈川大学）
林堂啓也（近畿大学）
諏訪芳博（慶応義塾大学）
安藤俊明（金沢大学）
坂井茂則（日本体育大学）
加藤誠一（福岡大学）
高倉満（大阪経済大学）
松村省三（山口大学）
伊藤洋一（日本大学）
中島弘之（龍谷大学）
渡辺雅弘（早稲田大学）
小場範夫（北海道教育大学函館）
岩戸一博（名城大学）
高階尚緒（明治大学）
房田憲兒（神戸大学）
松村伸二（日本体育大学）
江藤正治（福岡大学）
川上隆庸（法政大学）
大谷準一（広島大学）
吉兼保（近畿大学）
宮原誠（中京大学）
尾形一男（東北学院大学）
星野幸保（大阪体育大学）
堀岡正紀（日本体育大学）
高橋俊則（日本大学）

大洋プリント大洋プリント大洋プリント大洋プリント大洋プリント大洋プリント大洋プリント大洋プリント大洋プリント

印刷のことならご相談下さい

写真植字印刷　タイプオフセット印刷
電子複写印刷　その他各種印刷

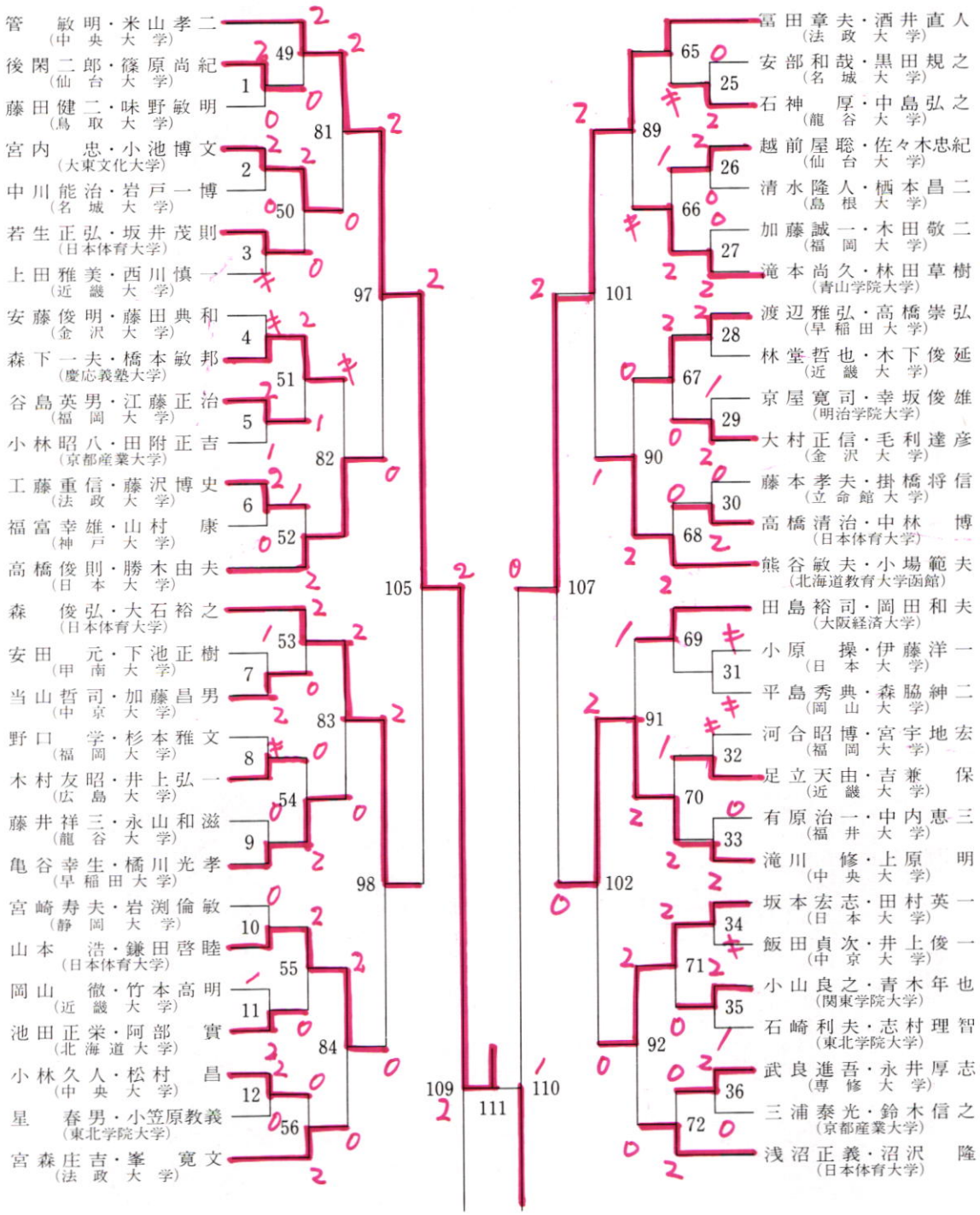
より早く
より美しく
より安価に
広い範囲で
皆様の御役に立つことが出来ます
一度おためし下さい

[redacted]

株式会社 大洋プリント

名古屋市東区泉一丁目3－35番地
電話(052)971－3746・3747

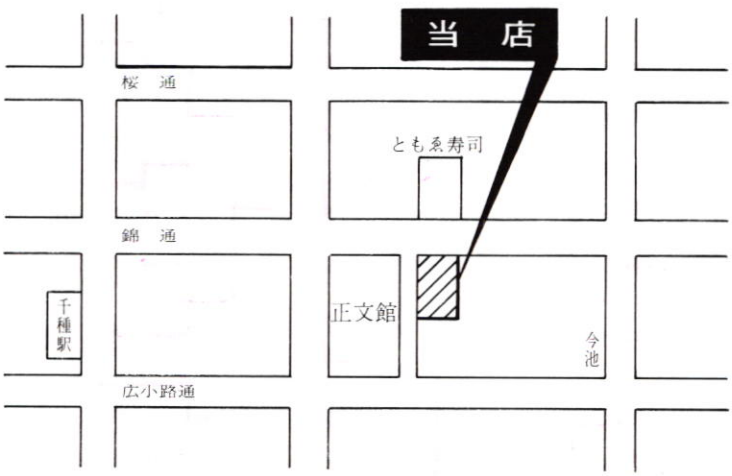
《男子複１》
(112)


管　敏明・米山孝二
(中央大学)
後閑二郎・篠原尚紀
(仙台大学)
藤田健二・味野敏明
(鳥取大学)
宮内　忠・小池博文
(大東文化大学)
中川能治・岩戸一博
(名城大学)
若生正弘・坂井茂則
(日本体育大学)
上田雅美・西川慎一
(近畿大学)
安藤俊明・藤田典和
(金沢大学)
森下一夫・橋本敏邦
(慶応義塾大学)
谷島英男・江藤正治
(福岡大学)
小林昭八・田附正吉
(京都産業大学)
工藤重信・藤沢博史
(法政大学)
福富幸雄・山村　康
(神戸大学)
高橋俊則・勝木由夫
(日本大学)
森　俊弘・大石裕之
(日本体育大学)
安田　元・下池正樹
(甲南大学)
当山哲司・加藤昌男
(中京大学)
野口　学・杉本雅文
(福岡大学)
木村友昭・井上弘一
(広島大学)
藤井祥三・永山和滋
(龍谷大学)
亀谷幸生・橘川光孝
(早稲田大学)
宮崎寿夫・岩渕倫敏
(静岡大学)
山本　浩・鎌田啓睦
(日本体育大学)
岡山　徹・竹本高明
(近畿大学)
池田正栄・阿部　實
(北海道大学)
小林久人・松村　昌
(中央大学)
星　春男・小笠原教義
(東北学院大学)
宮森庄吉・峯　寛文
(法政大学)
富田章夫・酒井直人
(法政大学)
安部和哉・黒田規之
(名城大学)
石神　厚・中島弘之
(龍谷大学)
越前屋聡・佐々木忠紀
(仙台大学)
清水隆人・栖本昌二
(島根大学)
加藤誠一・木田敬二
(福岡大学)
滝本尚久・林田草樹
(青山学院大学)
渡辺雅弘・高橋崇弘
(早稲田大学)
林堂哲也・木下俊延
(近畿大学)
京屋寛司・幸坂俊雄
(明治学院大学)
大村正信・毛利達彦
(金沢大学)
藤本孝夫・掛橋将信
(立命館大学)
高橋清治・中林　博
(日本体育大学)
熊谷敏夫・小場範夫
(北海道教育大学函館)
田島裕司・岡田和夫
(大阪経済大学)
小原　操・伊藤洋一
(日本大学)
平島秀典・森脇紳二
(岡山大学)
河合昭博・宮宇地宏
(福岡大学)
足立天由・吉兼　保
(近畿大学)
有原治一・中内恵三
(福井大学)
滝川　修・上原　明
(中央大学)
坂本宏志・田村英一
(日本大学)
飯田貞次・井上俊一
(中京大学)
小山良之・青木年也
(関東学院大学)
石崎利夫・志村理智
(東北学院大学)
武良進吾・永井厚志
(専修大学)
三浦泰光・鈴木信之
(京都産業大学)
浅沼正義・沼沢　隆
(日本体育大学)

祝

第29回全日本学生選手権大会

バドミントン専門店



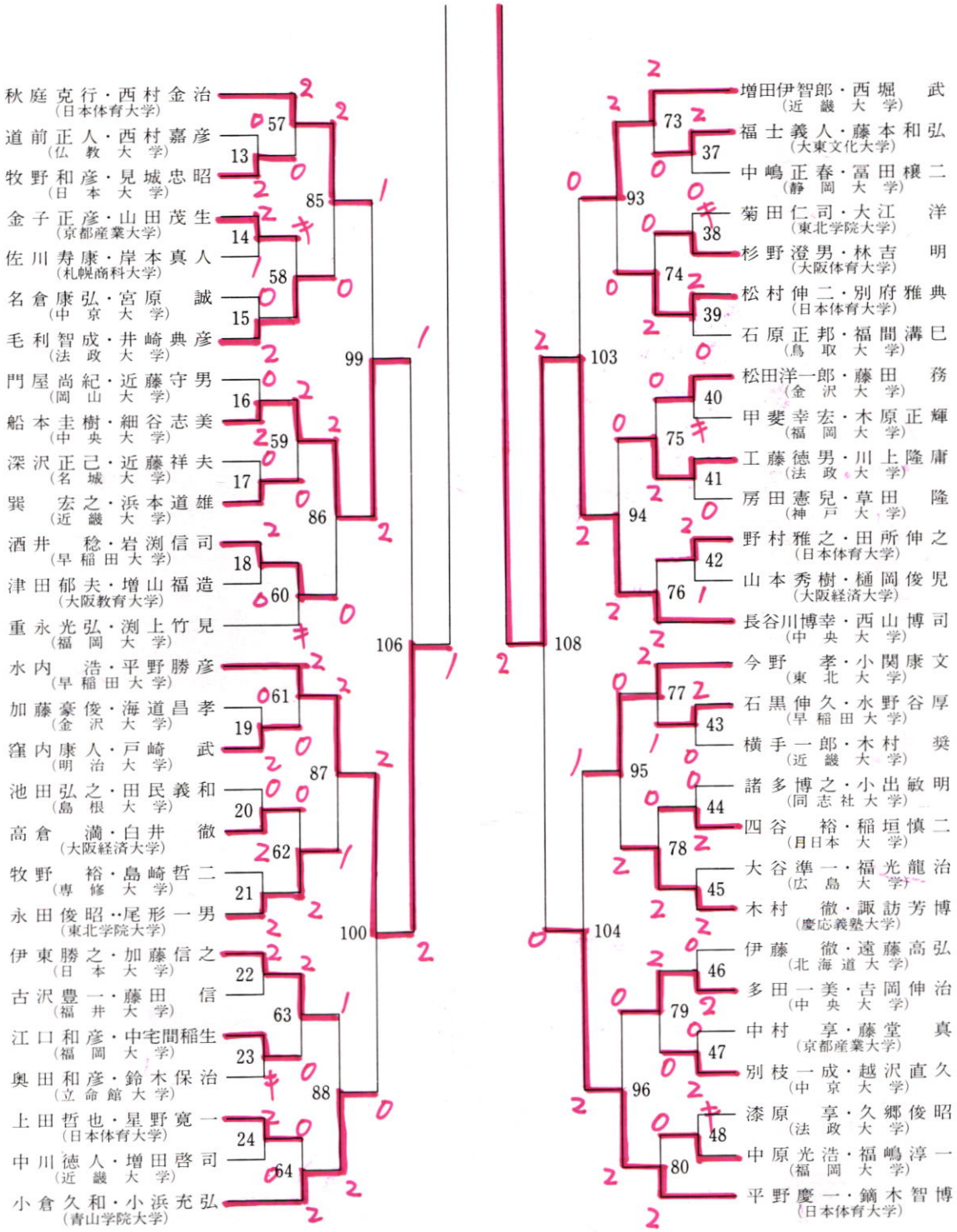
テニス・バドミントン専門店

ラケットショップ NONAKA

名古屋市千種区覚王山通２の２

TEL 〈052〉741—3757

《男子複２》


秋庭克行・西村金治（日本体育大学）
道前正人・西村嘉彦（仏教大学）
牧野和彦・見城忠昭（日本大学）
金子正彦・山田茂生（京都産業大学）
佐川寿康・岸本真人（札幌商科大学）
名倉康弘・宮原誠（中京大学）
毛利智成・井崎典彦（法政大学）
門屋尚紀・近藤守男（岡山大学）
船本圭樹・細谷志美（中央大学）
深沢正己・近藤祥夫（名城大学）
巽宏之・浜本道雄（近畿大学）
酒井稔・岩渕信司（早稲田大学）
津田郁夫・増山福造（大阪教育大学）
重永光弘・渕上竹見（福岡大学）
水内浩・平野勝彦（早稲田大学）
加藤豪俊・海道昌孝（金沢大学）
窪内康人・戸崎武（明治大学）
池田弘之・田民義和（島根大学）
高倉満・白井徹（大阪経済大学）
牧野裕・島崎哲二（専修大学）
永田俊昭・尾形一男（東北学院大学）
伊東勝之・加藤信之（日本大学）
古沢豊一・藤田信（福井大学）
江口和彦・中宅間稲生（福岡大学）
奥田和彦・鈴木保治（立命館大学）
上田哲也・星野寛一（日本体育大学）
中川徳人・増田啓司（近畿大学）
小倉久和・小浜充弘（青山学院大学）
増田伊智郎・西堀武（近畿大学）
福士義人・藤本和弘（大東文化大学）
中嶋正春・冨田穣二（静岡大学）
菊田仁司・大江洋（東北学院大学）
杉野澄男・林吉明（大阪体育大学）
松村伸二・別府雅典（日本体育大学）
石原正邦・福間溝巳（鳥取大学）
松田洋一郎・藤田務（金沢大学）
甲斐幸宏・木原正輝（福岡大学）
工藤徳男・川上隆庸（法政大学）
房田憲兒・草田隆（神戸大学）
野村雅之・田所伸之（日本体育大学）
山本秀樹・樋岡俊児（大阪経済大学）
長谷川博幸・西山博司（中央大学）
今野孝・小関康文（東北大学）
石黒伸久・水野谷厚（早稲田大学）
横手一郎・木村奨（近畿大学）
諸多博之・小出敏明（同志社大学）
四谷裕・稲垣慎二（月日本大学）
大谷準一・福光龍治（広島大学）
木村徹・諏訪芳博（慶応義塾大学）
伊藤徹・遠藤高弘（北海道大学）
多田一美・吉岡伸治（中央大学）
中村享・藤堂真（京都産業大学）
別枝一成・越沢直久（中京大学）
漆原享・久郷俊昭（法政大学）
中原光浩・福嶋淳一（福岡大学）
平野慶一・鏑木智博（日本体育大学）

旅のことならなんでも、交通公社におまかせください。

交通公社ならではのオリジナル旅行
楽しさいっぱいのパッケージツアーです

日本の旅 エース

●エース会員旅行
四季を通じて見どころ、味覚、芸能をたっぷり盛込んだ団体旅行形式の「日本の旅」。吟味されたコースを出発からお帰りまで添乗員が同行し、お世話しますから安心。おひとりでもご参加になれます。

●エースセット旅行
お申込みと同時に乗りものから宿泊がその場で予約完了するセットシステムの個人旅行。行程表をおつけしますので初めての土地も安心して思いのままの旅を楽しめます。ご新婚カップルにはエースハニー、ご家族連れやグループにはエースファミリー、スキーにはサンシャインセットがあります。

●エースバス
選び抜いた見どころをムダなくまわる現地集合・解散のバス旅行。いろいろな旅の中に組込めるユニークなプランです。

●エースハイヤー
気ままに自由にまわるハイヤーの旅。とくに新婚カップル、親しい仲間、ご年輩の方に最適です。

●エース休暇村
都会を離れ、緑いっぱいの自然の中でお子さまとご一緒に夏休みを過ごす楽しいプラン。素晴しい思い出をつくってください。

●エースゴルフ
全国の有名ゴルフ場と宿泊をセット。前日は仲間と語り合い、翌日は爽快にプレイ！
※このほか、「国鉄旅のシリーズ」、「エック」「日航ジェットプラン」「全日空スカイホリデー」などのご予約も承ります。



世界の旅 ルック

おひとりでも参加できるグループ海外旅行。全行程ベテランのコンダクターがおともし、日本語で世界各国の観光地をご案内します。ルートシリーズ、セレクトシリーズ、ユニークシリーズ、パーソナルシリーズ、マイタウンシリーズ、フリーシリーズ、ヤングシリーズ、ウエディングシリーズ、シルバーシリーズなどバラエティに富んだコースが割安な料金でプランされています。
ハワイ、アメリカ、ヨーロッパ…世界各国お好きなところへ、心を広く豊かにする海外旅行はルックでお出かけください。



——サンライズ——

海外からのお客様、お得意様に充実した日本の休日をお楽しみいただくツァー。ベテランガイドがご案内、旅のお世話をします。お客様の滞在日程、ご予算に合わせてご利用ください。

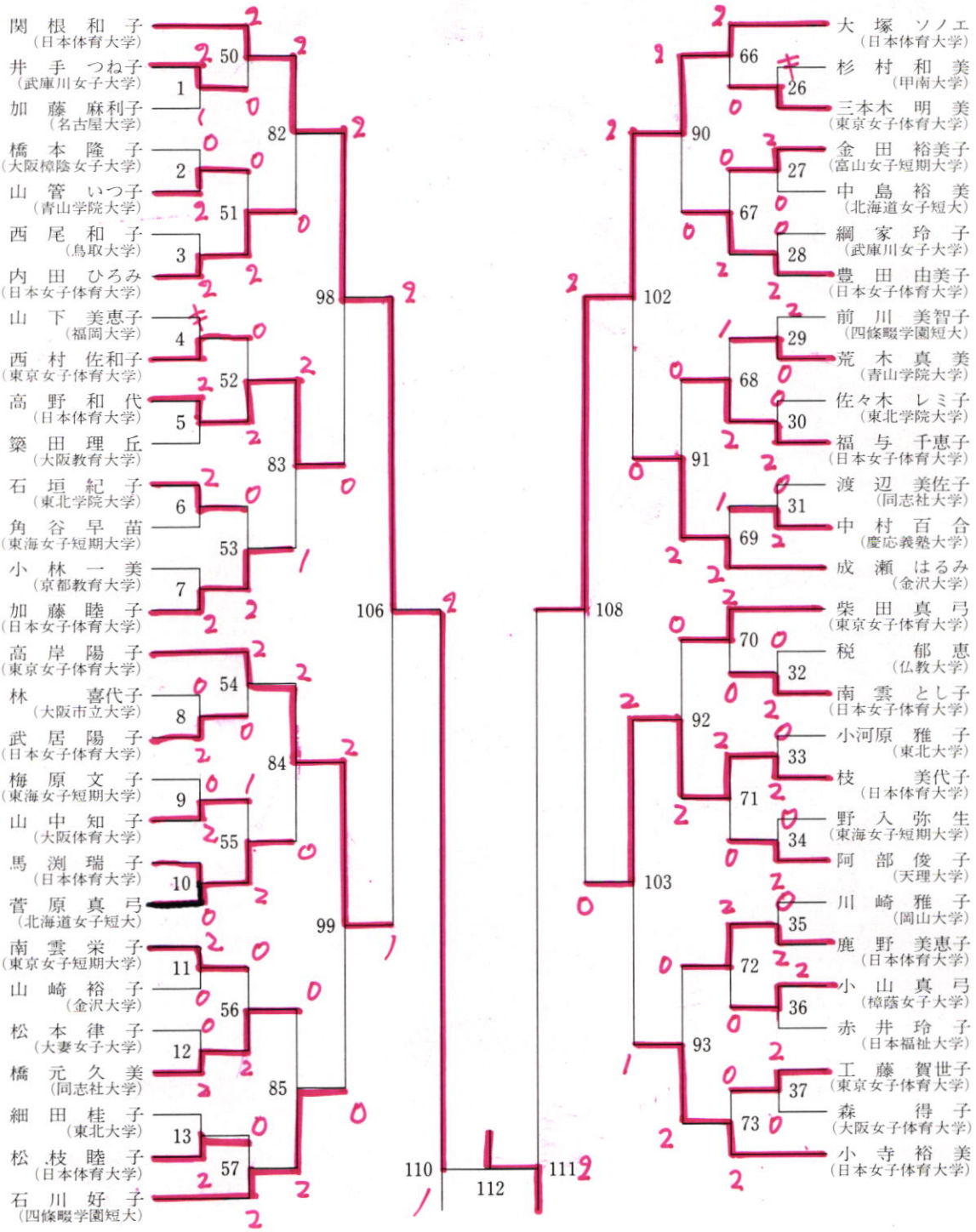
旅の楽しさをプレゼント

お祝い、お中元、お歳暮、各種行事の賞品などに、ちょっと気のきいた旅のギフト。〈エース〉〈ルック〉をはじめ、クーポンや乗車券など交通公社で取扱っているすべての商品にご利用いただけます。



衣食住・旅
日本交通公社
〈運輸大臣登録一般旅行業第64号〉

《女子単１》
(113)


関根和子 (日本体育大学)
井手つね子 (武庫川女子大学)
加藤麻利子 (名古屋大学)
橋本隆子 (大阪樟蔭女子大学)
山管いつ子 (青山学院大学)
西尾和子 (鳥取大学)
内田ひろみ (日本女子体育大学)
山下美恵子 (福岡大学)
西村佐和子 (東京女子体育大学)
高野和代 (日本体育大学)
築田理丘 (大阪教育大学)
石垣紀子 (東北学院大学)
角谷早苗 (東海女子短期大学)
小林一美 (京都教育大学)
加藤睦子 (日本女子体育大学)
高岸陽子 (東京女子体育大学)
林喜代子 (大阪市立大学)
武居陽子 (日本女子体育大学)
梅原文子 (東海女子短期大学)
山中知子 (大阪体育大学)
馬渕瑞子 (日本体育大学)
菅原真弓 (北海道女子短大)
南雲栄子 (東京女子短期大学)
山崎裕子 (金沢大学)
松本律子 (大妻女子大学)
橋元久美 (同志社大学)
細田桂子 (東北大学)
松枝睦子 (日本体育大学)
石川好子 (四條畷学園短大)
大塚ソノエ (日本体育大学)
杉村和美 (甲南大学)
三本木明美 (東京女子体育大学)
金田裕美子 (富山女子短期大学)
中島裕美 (北海道女子短大)
綱家玲子 (武庫川女子大学)
豊田由美子 (日本女子体育大学)
前川美智子 (四條畷学園短大)
荒木真美 (青山学院大学)
佐々木レミ子 (東北学院大学)
福与千恵子 (日本女子体育大学)
渡辺美佐子 (同志社大学)
中村百合 (慶応義塾大学)
成瀬はるみ (金沢大学)
柴田真弓 (東京女子体育大学)
税郁恵 (仏教大学)
南雲とし子 (日本女子体育大学)
小河原雅子 (東北大学)
枝美代子 (日本体育大学)
野入弥生 (東海女子短期大学)
阿部俊子 (天理大学)
川崎雅子 (岡山大学)
鹿野美恵子 (日本体育大学)
小山真弓 (樟蔭女子大学)
赤井玲子 (日本福祉大学)
工藤賀世子 (東京女子体育大学)
森得子 (大阪女子体育大学)
小寺裕美 (日本女子体育大学)



ウソをつかない瓶（ボトル）との旅、人生。

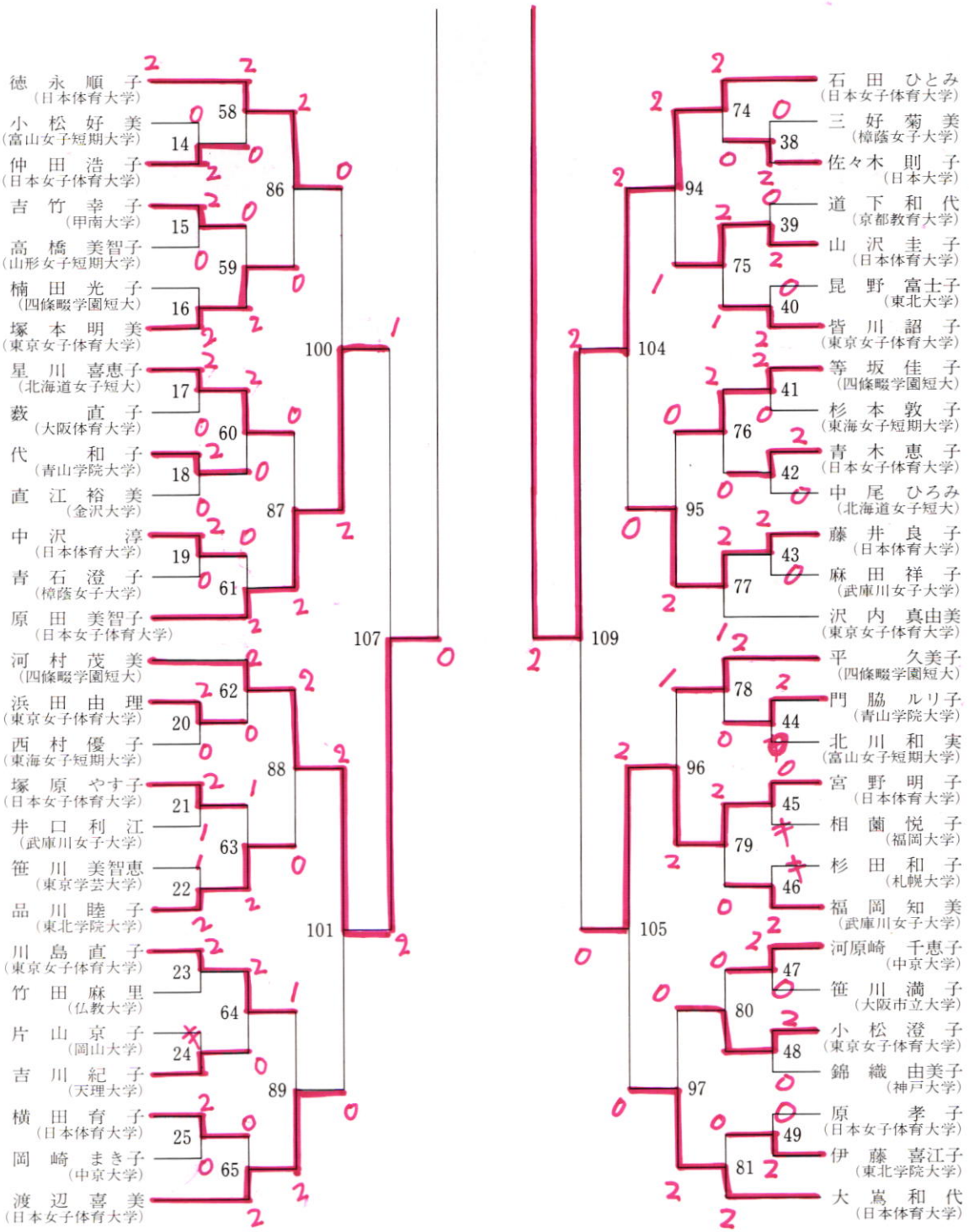


品質に自信。

サントリー 金ラベル 1,500円

製造・販売 サントリー株式会社　標準的な小売価格

《女子単２》


徳永順子（日本体育大学）
小松好美（富山女子短期大学）
仲田浩子（日本女子体育大学）
吉竹幸子（甲南大学）
高橋美智子（山形女子短期大学）
楠田光子（四條畷学園短大）
塚本明美（東京女子体育大学）
星川喜恵子（北海道女子短大）
薮直子（大阪体育大学）
代和子（青山学院大学）
直江裕美（金沢大学）
中沢淳（日本体育大学）
青石澄子（樟蔭女子大学）
原田美智子（日本女子体育大学）
河村茂美（四條畷学園短大）
浜田由理（東京女子体育大学）
西村優子（東海女子短期大学）
塚原やす子（日本女子体育大学）
井口利江（武庫川女子大学）
笹川美智恵（東京学芸大学）
品川睦子（東北学院大学）
川島直子（東京女子体育大学）
竹田麻里（仏教大学）
片山京子（岡山大学）
吉川紀子（天理大学）
横田育子（日本体育大学）
岡崎まき子（中京大学）
渡辺喜美（日本女子体育大学）
58
14
86
15
59
16
100
17
60
18
87
19
61
107
62
20
88
21
63
22
101
23
64
24
89
25
65
109
74
38
94
39
75
40
104
41
76
42
95
43
77
石田ひとみ（日本女子体育大学）
三好菊美（樟蔭女子大学）
佐々木則子（日本大学）
道下和代（京都教育大学）
山沢圭子（日本体育大学）
昆野富士子（東北大学）
皆川詔子（東京女子体育大学）
等坂佳子（四條畷学園短大）
杉本敦子（東海女子短期大学）
青木恵子（日本女子体育大学）
中尾ひろみ（北海道女子短大）
藤井良子（日本体育大学）
麻田祥子（武庫川女子大学）
沢内真由美（東京女子体育大学）
78
44
96
45
79
46
105
47
80
48
97
49
81
平久美子（四條畷学園短大）
門脇ルリ子（青山学院大学）
北川和実（富山女子短期大学）
宮野明子（日本体育大学）
相薗悦子（福岡大学）
杉田和子（札幌大学）
福岡知美（武庫川女子大学）
河原崎千恵子（中京大学）
笹川満子（大阪市立大学）
小松澄子（東京女子体育大学）
錦織由美子（神戸大学）
原孝子（日本女子体育大学）
伊藤喜江子（東北学院大学）
大嶌和代（日本体育大学）

祝

第29回全日本学生選手権大会

みんなで読もう

月刊『バドミントン界』

『ガッツバドミントン』

小島一平著

〈お申し込みは〉

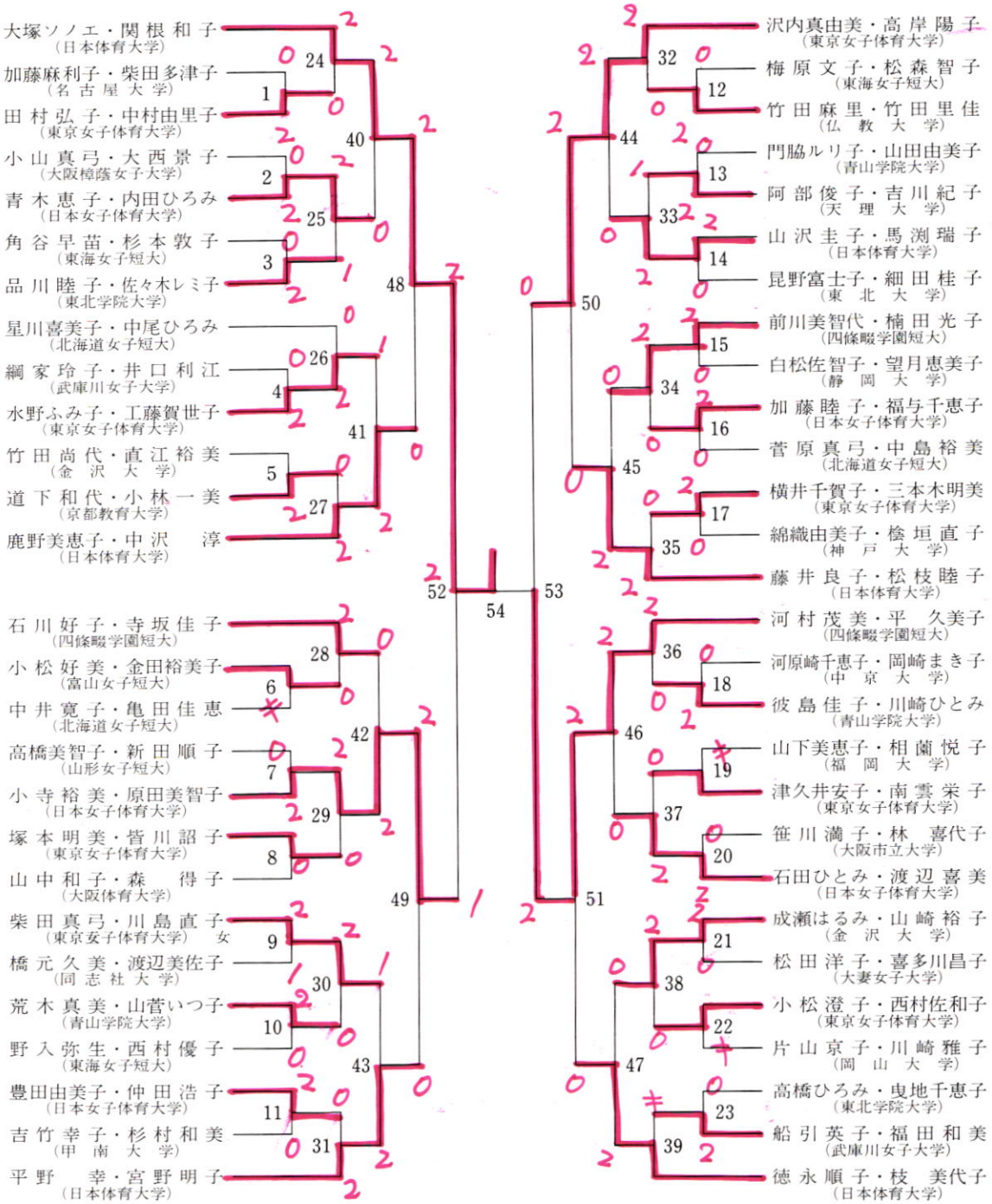
〒150 東京都渋谷区神南1－1－1

岸記念体育会館内

バドミントン界編集部

《女 子 複》

(55)


大塚ソノエ・関根和子
（日本体育大学）
加藤麻利子・柴田多津子
（名古屋大学）
田村弘子・中村由里子
（東京女子体育大学）
小山真弓・大西景子
（大阪樟蔭女子大学）
青木恵子・内田ひろみ
（日本女子体育大学）
角谷早苗・杉本敦子
（東海女子短大）
品川睦子・佐々木レミ子
（東北学院大学）
星川喜美子・中尾ひろみ
（北海道女子短大）
綱家玲子・井口利江
（武庫川女子大学）
水野ふみ子・工藤賀世子
（東京女子体育大学）
竹田尚代・直江裕美
（金沢大学）
道下和代・小林一美
（京都教育大学）
鹿野美恵子・中沢　淳
（日本体育大学）
石川好子・寺坂佳子
（四條畷学園短大）
小松好美・金田裕美子
（富山女子短大）
中井寛子・亀田佳恵
（北海道女子短大）
高橋美智子・新田順子
（山形女子短大）
小寺裕美・原田美智子
（日本女子体育大学）
塚本明美・皆川詔子
（東京女子体育大学）
山中和子・森　得子
（大阪体育大学）
柴田真弓・川島直子
（東京女子体育大学）　女
橋元久美・渡辺美佐子
（同志社大学）
荒木真美・山菅いつ子
（青山学院大学）
野入弥生・西村優子
（東海女子短大）
豊田由美子・仲田浩子
（日本女子体育大学）
吉竹幸子・杉村和美
（甲南大学）
平野　幸・宮野明子
（日本体育大学）
沢内真由美・高岸陽子
（東京女子体育大学）
梅原文子・松森智子
（東海女子短大）
竹田麻里・竹田里佳
（仏教大学）
門脇ルリ子・山田由美子
（青山学院大学）
阿部俊子・吉川紀子
（天理大学）
山沢圭子・馬渕瑞子
（日本体育大学）
昆野富士子・細田桂子
（東北大学）
前川美智代・楠田光子
（四條畷学園短大）
白松佐智子・望月恵美子
（静岡大学）
加藤睦子・福与千恵子
（日本女子体育大学）
菅原真弓・中島裕美
（北海道女子短大）
横井千賀子・三本木明美
（東京女子体育大学）
綿織由美子・檜垣直子
（神戸大学）
藤井良子・松枝睦子
（日本体育大学）
河村茂美・平　久美子
（四條畷学園短大）
河原崎千恵子・岡崎まき子
（中京大学）
彼島佳子・川崎ひとみ
（青山学院大学）
山下美恵子・相蘭悦子
（福岡大学）
津久井安子・南雲栄子
（東京女子体育大学）
笹川満子・林　喜代子
（大阪市立大学）
石田ひとみ・渡辺喜美
（日本女子体育大学）
成瀬はるみ・山崎裕子
（金沢大学）
松田洋子・喜多川昌子
（大妻女子大学）
小松澄子・西村佐和子
（東京女子体育大学）
片山京子・川崎雅子
（岡山大学）
高橋ひろみ・曳地千恵子
（東北学院大学）
船引英子・福田和美
（武庫川女子大学）
徳永順子・枝　美代子
（日本体育大学）

過去の成績

男子団体

年	回	優勝	2位	3位	開催地
26	1	慶応義塾大学	法政大学	立教大学	
27	2	慶応義塾大学	立教大学	関東学院大学	
28	3	立教大学	明治大学	慶応義塾大学	
29	4	立教大学	慶応義塾大学	同志社大学	
30	5	立教大学	慶応義塾大学	明治大学	
31	6	立教大学	慶応義塾大学	関西大学	
32	7	立教大学	慶応義塾大学	関西大学	
33	8	立教大学	慶応義塾大学	法政大学	東京
34	9	立教大学	法政大学	明治大学	福岡
35	10	慶応義塾大学	法政大学	立教大学	東京
36	11	立教大学	慶応義塾大学	法政大学	
37	12	法政大学	立教大学	慶応義塾大学	愛知
38	13	立教大学	中央大学	慶応義塾大学	宮城
39	14	法政大学	慶応義塾大学	中央大学	大阪
40	15	中央大学	法政大学	立教大学	東京
41	17	中央大学	法政大学	立教大学	東京
42	18	中央大学	法政大学	立教大学	大阪
43	19	日本大学	法政大学	中央大学	愛知
44	20	中央大学	早稲田大学	日本大学	神奈川
45	21	中央大学	日本大学	法政大学	大阪
46	22	法政大学	早稲田大学	日本大学	宮城
47	23	日本大学	法政大学	早稲田大学	愛媛
48	24	中央大学	日本大学	法政大学・日本体育大学	福岡
49	25	中央大学	法政大学	日本大学・日本体育大学	福岡
50	26	中央大学	法政大学	日本大学・日本体育大学	山梨
51	27	中央大学	法政大学	日本大学・日本体育大学	奈良
52	28	中央大学	日本大学	日本体育大学・法政大学	鳥取

過去の成績

女子団体

年	回	優勝	2位	3位	開催地
28	3	京都女子大学	盛岡女子短期大学	郡山女子短期大学	
29	4	郡山女子短期大学	京都女子大学	青山学院大学	
30	5	日本女子体育短期大学	京都女子大学	郡山女子短期大学	
31	6	京都女子大学	同志社女子大学	成大学	
32	7	日本女子大学	慶応義塾大学	日本女子体育短期大学	
33	8	日本女子体育短期大学	日本体育大学	京都女子大学	東京
34	9	熊本女子大学	日本女子短期大学体育	京都女子大学	福岡
35	10	熊本女子大学	京都女子大学	大阪樟蔭女子大学	東京
36	11	京都女子大学	熊本女子大学	大阪樟蔭女子大学	
37	12	熊本女子大学	日本女子体育短期大学	日本体育大学	愛知
38	13	日本女子体育短期大学	日本女子体育大学	京都女子大学	宮城
39	14	日本体育大学	日本女子体育大学	京都女子大学	東京
40	15	日本女子体育短期大学	日本体育大学	京都女子大学	東京
41	17	日本体育大学	日本女子体育大学	京都女子大学	大阪
42	18	日本女子体育大学	日本体育大学	熊本女子大学	愛知
43	19	日本女子体育大学	青山学院大学	日本体育大学	神奈川
44	20	日本女子体育大学	青山学院大学	日本体育大学	大阪
45	21	東大阪短期大学	日本体育大学	日本女子体育大学	宮城
46	22	東大阪短期大学	日本女子体育大学	日本体育大学	愛媛
47	23	日本体育大学	日本女子体育大学	東京女子体育大学	福岡
48	24	日本体育大学	日本女子体育大学	東京女子体育大学・青山学院大学	福岡
49	25	日本体育大学	日本女子体育大学	東京女子体育大学・青山学院大学	山梨
50	26	日本女子体育大学	四条畷学園短大	東京女子体育大学・日本体育大学	奈良
51	27	日本女子体育大学	四条畷学園短大	東京女子体育大学・日本体育大学	東京
52	28	日本体育大学	日本女子体育大学	四条畷学園短大・東京女子体育大	鳥取

過去の成績

男子個人

年	回	シングルス		ダブルス		開催地
26	2	優勝	広田敏秀 慶応大	広田敏秀・小宮淳宏	慶応大	
27	3	優勝	広田敏秀 慶応大	広田敏秀・五十嵐国夫	慶応大	
28	4	優勝	望月月文雄 立教大	佐藤芳郎・山崎茂	立教大	
29	5	優勝	佐藤芳郎 立教大	岡道明・越川啓	慶応大	
30	6	優勝	佐藤芳郎 立教大	石田裕・越川啓	慶応大	
31	7	優勝	永井栄一 立教大	望月文雄・永井栄一	立教大	
32	8	優勝	片石兼敏 立教大	片石兼敏・板垣隆房	立教大	東京
33	9	優勝	永井栄一 立教大	板垣隆房・小宮好雄	立教大	福岡
34	10	優勝	小宮好雄 立教大	板垣隆房・小宮好雄	立教大	東京
35	11	優勝	板垣隆房 立教大	板垣隆房・小宮好雄	立教大	
36	12	優勝	板垣善憲 立教大	小宮好雄・鈴木幸春	立教大	愛知
37	13	優勝	宮永武司 慶応大	森晃一・沢田力	法政大	宮城
38	14	優勝	東条義昭 立教大	伊村隆・中村富光	法政大	大阪
39	15	優勝	小島一平 中央大	本田務・鈴木健二	法政大	東京
40	16	優勝	秋山真夫 中央大	大竹紘一・安沢武司	立教大	京都
41	17	優勝	小島一平 中央大	小島一平・西野一征	中央大	東京
42	18	優勝	西野一征 中央大	西野一征・本間順次	中央大	大阪
43	19	優勝	本間順次 中央大	高林弘則・本間順次	中央大	愛知
44	20	優勝	本間順次 中央大	森芳夫・池田信孝	法政大	神奈川
		2位	今泉勉 中央大	本間順次・鷲尾正一	中央大	
		3位	寺前信之 立教大	栂野尾昌一・児島昇	法政大	
45	21	優勝	杉山修 日本大	本間順次・鷲尾正一	中央大	大阪
		2位	本間順次 中央大	門間幹夫・木戸純一	中体大	
		3位	今泉勉 中央大	杉山修・牧野光男	日本大	
46	22	優勝	谷口寛 立教大	草島正治・田所光男	法政大	宮城
		2位	遠藤好男 日本大	門間幹夫・木戸純一	日体大	
		3位	田所光男 法政大	牧野光男・遠藤好男	日本大	
47	23	優勝	遠藤好男 日本大	草島正治・田所光男	法政大	愛媛
		2位	谷口寛 立教大	二上敏博・本間享	早大	
		3位	銭谷欽治 中央大	相川進・銭谷欽治	中央大	
48	24	優勝	銭谷欽治 中央大	飯野佳孝・土田証雄	日本大	福岡
		2位	舟山敏彦 日本大	中井基夫・辻敏弘	法政大	
		3位	松口金彦 早大	尾崎幹雄・銭谷欽治	中央大	
		3位	須藤茂 日体大	舟山敏彦・村谷信之	日本大	
49	25	優勝	銭谷欽治 中央大	飯野佳孝・土田証雄	日本大	山梨
		2位	山本茂樹 中央大	銭谷欽治・山本茂樹	中央大	
		3位	栗原恒夫 日体大	須藤茂・栗原恒夫	日体大	
		3位	中山謙吾 福岡大	中井基夫・辻敏弘	法政大	
50	26	優勝	土田証雄 日大	中井基夫・辻敏弘	法政大	奈良
		2位	長谷川博幸 中央大	下田春樹・仲尾信一	法政大	
		3位	山本茂樹 中央大	折井直則・松口金彦	早大	
		3位	西村正美 中央大	米山正和・原敏夫	法政大	
51	27	優勝	長谷川博幸 中央大	中井基夫・辻敏弘	法政大	東京
		2位	舛田吉光 日体大	西村正美・長谷川博幸	中央大	
		3位	菅敏明 中央大	須藤茂・栗原恒夫	日体大	
		3位	村元英美 青学大	舛田吉光・岩崎盛和	日体大	
52	28	優勝	長谷川博幸 中央大	仲尾信一・佐藤重好	法政大	鳥取
		2位	仲尾信一 法政大	管敏明・米山孝二	中央大	
		3位	高橋俊則 日本大	小中正道・茶谷正美	早稲田	
		3位	宮崎克己 慶応大	山本秀樹・高橋俊則	日本大	

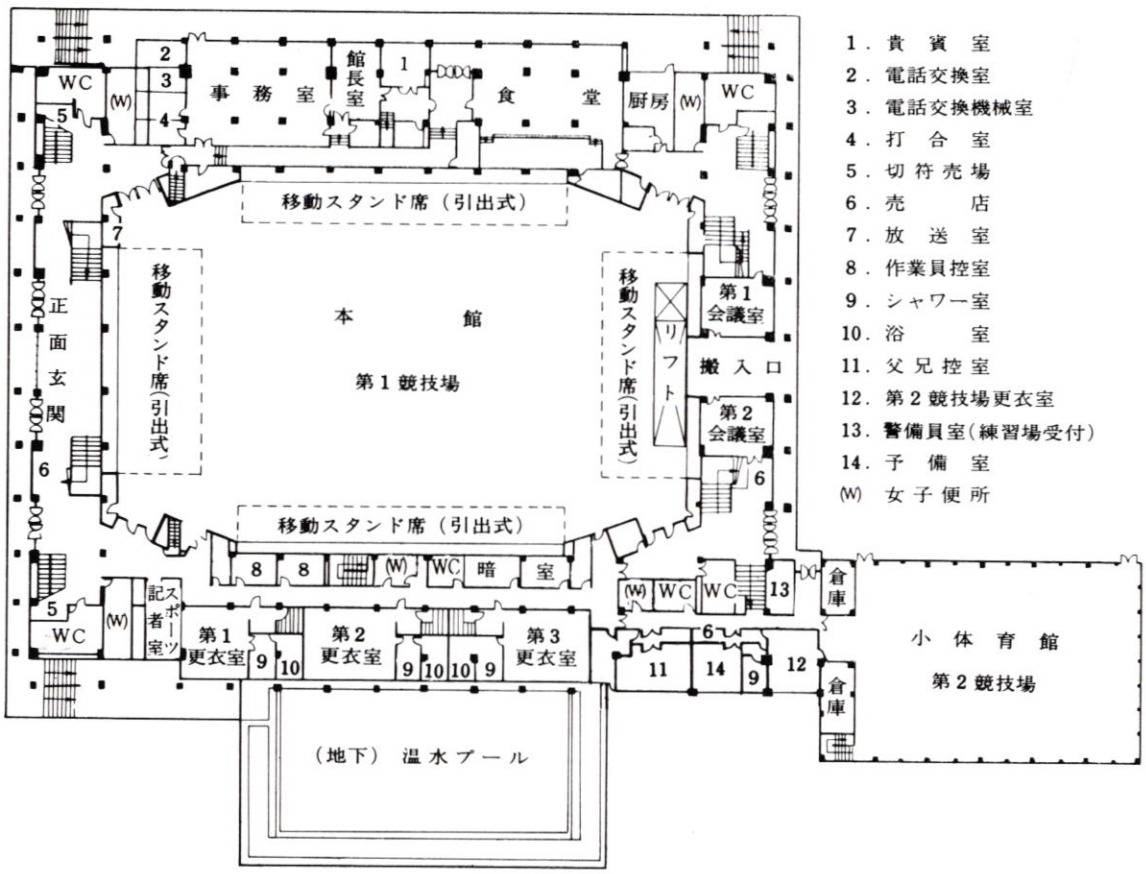
過去の成績

女子個人

年	回	シングルス		ダブルス		開催地
27	3	優勝 早瀬治子	神戸大	田中弘美・早瀬治子	神戸大	
28	4	優勝 小野寺京子	青山学	松山昌子・北村明子	京女大	
29	5	優勝 小野寺京子	青山学	滝田三知江・吉田経子	郡山短	
30	6	優勝 斉藤千代子	成渓大	阿部とし子・押切ひろ	福島大	
31	7	優勝 松本享子	京女大	斉藤千代子・鈴木千代子	成大	
32	8	優勝 三浦節	尚女短	大橋艶子・草野千栄子	岡山大	東京
33	9	優勝 三浦節	尚女短	三浦節・沢村国子	尚女短	福岡
34	10	優勝 川崎紀久子	熊女大	田島外茂子・秋山文子	熊女大	東京
35	11	優勝 田島外茂子	熊女大	田島外茂子・山崎紀久子	熊女大	
36	12	優勝 秋山文子	熊女大	諸田みや子・青山博子	日女体短	愛知
37	13	優勝 高木紀子	日女体短	諸田みや子・高木紀子	日女体短	宮城
38	14	優勝 高木紀子	日女体短	高木紀子・天野博江	日女体短	大阪
39	15	優勝 高橋とも子	日女体短	高橋とも子・宮崎和子	日女体短	東京
40	16	優勝 高橋とも子	日女体短	碕恵美子・虫賀雅子	日女体短	京都
41	17	優勝 高橋とも子	日女体短	五十嵐明美・小林邦子	日体大	東京
42	18	優勝 湯木博江	日女体大	高橋とも子・宮崎和子	日女体大	大阪
43	19	優勝 湯木博江	日女体大	碕恵美子・湯木博江	日女体大	愛知
44	20	優勝 湯木博江	日女体大	相沢マチ子・竹中悦子	新潟青陵	神奈川
		2位 竹中悦子	新潟青陵	湯木博江・本間恵美子	日女体大	
		3位 高坂薫	青学大	松本直美・高坂薫	青学大	
45	21	優勝 湯木博江	日女体大	柴山きよ子・高橋弘子	東大阪	大阪
		2位 柴山きよ子	東大阪	湯木博江・本間恵美子	日女体大	
		3位 高橋弘子	東大阪	小山登茂子・高橋さよ子	青学大	
46	22	優勝 柴山きよ子	東大阪	柴山きよ子・高橋弘子	東大阪	宮城
		2位 高坂薫	青学大	塩崎睦子・池田美加	日女体大	
		3位 小片千恵子	日体大	堀川栄美子・陣内裕子	日体大	
47	23	優勝 西尾真理子	日体大	堀川栄美子・谷美津代	日体大	愛媛
		2位 秋本八代美	日本大	塩崎睦子・池田美加	日女体大	
		3位 谷美津代	日体大	栗原えり子・名和和子	東女体	
48	24	優勝 古谷成代	日体大	池田美加・塩崎睦子	日女体大	福岡
		2位 塩崎睦子	日女体大	西尾真理子・秋本八千代	日体大	
		3位 北島稔子	日体大	樋口智子・鈴木真知子	日女体大	
		3位 石田雅子	日女体	石田雅子・吉田孝子	日女体大	
49	25	優勝 西尾真理子	日女体大	秋本幸子・徳田敦子	四条畷短	山梨
		2位 徳田敦子	四条畷短	秋本八代美・西尾真理子	日体大	
		3位 古谷成代	日体大	石田雅子・吉田孝子	日女体大	
		3位 陣内裕子	日体大	谷美津代・井上昌子	日体大	
50	26	優勝 徳田敦子	四条畷短	徳田敦子・高田幹子	四条畷短	奈良
		2位 高田幹子	四条畷短	秋本八千代・西尾真理子	日体大	
		3位 千葉陽子	日女体大	谷美津代・井上昌子	日体大	
		3位 西尾真理子	日体大	近藤小織・渡辺多喜子	日女体大	
51	27	優勝 高田幹子	四条畷短	落合光子・佐藤真弓	四条畷短	東京
		2位 米倉よし子	日女体大	千葉陽子・松田敦子	日女体大	
		3位 渡辺多喜子	日女体大	矢口洋子・沢内真由美	東女体大	
		3位 千葉陽子	日女体大	渡辺多喜子・原田美知子	日女体大	
52	28	優勝 近藤小織	日女体大	関根和子・大塚ソノエ	日体大	鳥取
		2位 関根和子	日体大	植野恵美子・佐藤真弓	四条畷短	
		3位 米倉よし子	日女体大	近藤小織・渡辺多喜子	日女体大	
		3位 日山裕子	日体大	米倉よし子・石田ひとみ	日女体大	

■体育館平面図

1階平面図

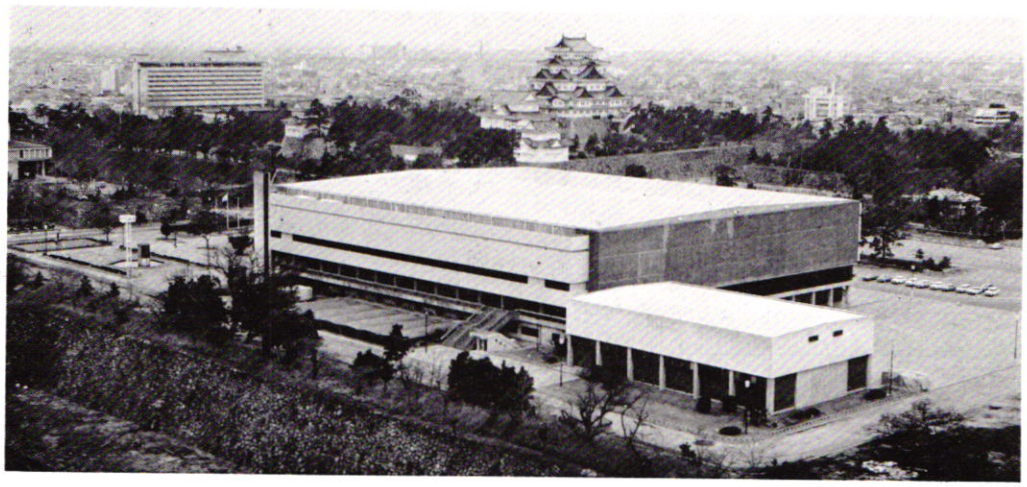


1．貴賓室
2．電話交換室
3．電話交換機械室
4．打合室
5．切符売場
6．売店
7．放送室
8．作業員控室
9．シャワー室
10．浴室
11．父兄控室
12．第2競技場更衣室
13．警備員室（練習場受付）
14．予備室
(W) 女子便所

2階 観客席（固定椅子）、貴賓席、記者席、売店、WC

3階 観客席（固定椅子）、変電室、照明室、音響ミキサー室

地下 練習場、更衣室、シャワー室、技術員室（コントロール室）、変電室、発電機室、蓄電池室、倉庫、機械室、宿直室、WC



選　手　名　簿（男子）

〈北海道地区〉

○印は団体戦出場選手

学　校　名	選　手　名	学　年	出　身　校
1．北海道大学　（7名）	○池田正栄	4年	熊本高校
監督　野川　豊	○阿部　寛	3年	旭川東高校
主将　阿部　寛	○伊藤　徹	3年	函館中部高校
主務　松本清志	○遠藤高弘	2年	帯広柏葉高校
	○池田晶一	3年	熊本高校
	○斉藤周二	3年	
	○露崎二郎	3年	
2．北海道教育大学函館分校（6名）	○熊谷敏夫	4年	函館東高校
監督　奥田　亨	○小場範夫	3年	函館東高校
主将　小場範夫	○菊谷泰文	3年	函館西高校
主務　下苧坪英雄	○下苧坪英雄	2年	
	○笹浪昌樹	3年	
	○清水亮全	1年	
3．札幌大学　（7名）	○福田正憲	4年	
監督　川久保晃志	○小林和市	4年	創成高校
主将　坂本　力	○坂本　力	4年	
主務　大森好也	○小林千秋	3年	
	○須藤好弘	2年	
	○大橋高広	2年	
	○姉崎慎一	2年	
4．札幌商科大学　（2名）	佐川寿康	4年	琴似工業高校
	岸本真人	4年	札幌東高校
5．北海道教育大学札幌分校（1名）	中川憲昭	1年	帯広柏葉高校
6．帯広畜産大学　（1名）	中川康博	3年	帯広柏葉高校

選　手　名　簿（男子）

〈東 北 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
7．東北学院大学　（8名	○永　田　俊　昭	4年	仙台育英高
監督　八　島　　元	○石　崎　利　夫	3年	仙　台　商　高
主将　永　田　俊　昭	○志　村　理　智	3年	仙　台　三　高
主務　豊　田　慶　利	○菊　田　仁　司	3年	東　　北　　高
	○星　　春　男	3年	塩　　釜　　高
	○尾　形　一　男	2年	日大山形高
	○大　江　　洋	2年	仙　　台　　高
	小笠原　孝　義	2年	釜　石　北　高
8．仙　台　大　学　（7名）	○越前屋　　聡	4年	雫　　石　　高
監督	○佐々木　忠　紀	4年	大　　迫　　高
主将　後　関　二　郎	○松　浦　広　美	4年	東　　北　　高
主務　高　山　一　弘	○笹　谷　和　正	4年	仙台育英高
	○後　関　二　郎	3年	大　間　々　高
	○石　井　　徹	3年	壬　　生　　高
	○篠　原　尚　紀	2年	富士宮北高
9．東　北　大　学　（2名）	今　野　　孝	4年	仙　台　二　高
監督	小　関　康　文	3年	仙　台　一　高
主将			
主務			
10．東北工業大学　（1名）	亀ヶ森　義　広	3年	盛岡市立高
監督			
主将			
主務			

選　手　名　簿（男子）

〈関東地区〉

○印は団体戦出場選手名

大学名	選手名	学年	出身校
11. 日本体育大学　(28名)	○鏑木智博	4年	桐生商高
監督　遠井稔男	○西村金治	4年	比叡山高
主将　平野慶一	○秋庭亮行	4年	前橋商高
主務　鯨吉夫	平野慶一	4年	勝山高
	大関寛	4年	石岡第一高
	高橋清治	4年	東山高
	鯨吉夫	4年	作新学院高
	津坂秀夫	4年	綱走高
	○浅沼正義	3年	相可高
	○沼沢隆	3年	仙台商高
	○森俊弘	3年	瓊浦高
	○大石裕之	3年	秋田経大付高
	松村伸二	3年	坂出工高
	別府雅典	3年	都立三商高
	中林博	3年	
	北橋進	2年	比叡山高
	山本浩	2年	境港工高
	鎌田啓睦	2年	勝山高
	山之上徹	2年	比叡山高
	本郷毅彦	2年	正強高
	若生正弘	2年	仙台商高
	野村雅之	2年	新湊高
	田所伸久	2年	伊勢工高
	上田哲也	2年	正強高
	星野寛一	2年	桐生南高
	堀岡正紀	2年	秋田高
	坂井茂則	1年	勝山高
	中川隆文	1年	伊勢高

選　手　名　簿　(男子)

〈関 東 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
12. 日 本 大 学　(17名)	○高 橋 俊 則	4年	三 条 商 高
監督　神 戸　孝	○佐々木 靖 雄	4年	日大鶴ヶ丘高
主将　高 橋 俊 則	○伊 東 勝 之	4年	日大鶴ヶ丘高
主務　山 本 幸 裕	○加 藤 信 之	4年	日 大 山 形 高
	○坂 本 宏 志	3年	七 尾 農 高
	○日比野 伸 昭	3年	名古屋電気高
	四 家　裕	3年	七 尾 工 高
	鵜 浦　均	3年	七 尾 商 高
	田 村 英 一	3年	富 山 商 業
	小 原　操	3年	
	稲 垣 慎 二	2年	上　市　高
	伊 藤 洋 一	2年	逗 子 開 成 高
	土 谷 亮 一	2年	秋 田 市 高
	○勝 木 由 夫	1年	瓊　浦　高
	上 田 敏 之	1年	日大桜ヶ丘高
	牧 野 和 義	1年	高 岡 第 一 高
	見 城 忠 昭	1年	日大鶴ヶ丘高
13. 中 央 大 学　(13名)	○長谷川 博 幸	4年	勝　山　高
監督　杉 山 和 彦	○管　敏 明	4年	
主将　長谷川 博 幸	○米 山 孝 二	4年	日 大 山 形 高
主務　滝 川　修	○船 本 圭 樹	4年	金 沢 市 工 高
	滝 川　修	4年	金 沢 市 工 高
	○吉 岡 伸 浩	3年	正　強　高
	○多 田 一 美	3年	石 岡 第 一 高
	細 谷 志 美	3年	石 岡 第 一 高
	上 原　明	2年	高 松 商 高
	小 林 久 人	2年	新 島 学 園 高
	松 村　昌	2年	名古屋電工高
	○西 山 博 司	1年	比 叡 山 高
	千 葉 昌 弘	1年	帯 広 相 模 高

選　手　名　簿（男子）

〈関東地区〉

○印は団体戦出場選手

大学名	選手名	学年	出身校
14. 法政大学（14名）	工藤徳男	4年	弘前南高
監督　鈴木　隆	○宮森庄吉	3年	金沢市工高
主将　工藤徳男	○冨田章夫	3年	正強高
主務　加藤　豊	○酒井直人	3年	金沢市工高
	○毛利智成	3年	滑川商
	○峯　寛文	3年	高松商高
	川上隆庸	3年	花園高
	藤沢博史	2年	真室川高
	井崎典彦	2年	宇治山田高
	工藤重信	2年	
	○丹藤勇一	1年	東奥義塾高
	○楠美誠悦	1年	東奥義塾高
	漆原　享	1年	日大鶴ケ丘高
	久郷俊明	1年	今市高
15. 早稲田大学（11名）	○亀谷幸生	4年	高松高
監督　登坂　洋	○渡辺雅弘	4年	松阪高
主将　亀谷幸生	等々力雅彦	4年	早大学院高
主務　等々力雅彦	○水内　浩	3年	金沢市工高
	○橘川光孝	3年	仙台商高
	○石黒伸久	3年	熊本高
	○酒井　稔	3年	石岡第一高
	○平野勝彦	2年	高松商高
	高橋崇弘	2年	仙台商高
	岩淵信司	1年	弘前南高
	水野谷　厚	1年	石橋高

選　手　名　簿（男子）

〈関 東 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大学名	選手名	学年	出身校
16. 大東文化大学　（8名）	○山本　正	4年	松江商高
監督　八木　清	宮内　忠	4年	逗子開成高
主将　山本　正	○福士義人	3年	東奥義塾高
主務　中野　豊	○藤本知弘	3年	東奥義塾高
	○鈴木達雄	3年	富士宮北高
	○小池博幸	2年	大宮西高
	○坂井　透	2年	印旛高
	○荻野政仁	2年	京葉高
17. 専修大学　（8名）	○永井厚志	4年	境高
監督　成瀬　誠	足立和則	4年	桜が丘高
主将　牧野　裕	○牧野　裕	3年	金沢工高
主務　永瀬勝美	○永瀬勝美	3年	石岡第一高
	○島崎哲二	2年	金沢工高
	○武良進吾	2年	境高
	○井坂裕一	2年	石岡第一高
	○藤橋和俊	1年	金沢市工高
18. 慶応義塾大学　（7名）	○森下一夫	4年	金沢二水高
監督　大島俊次	○木村　徹	4年	栄光学園高
主将　木村　徹	○橋本敏邦	4年	倉敷清陵高
主務　八森　明	○堀井直人	4年	高松高
	○牧　弘之	3年	東海高
	○諏訪芳博	3年	勝山高
	○藤田博之	2年	桐生高
19. 明治大学　（7名）	○窪内康人	4人	土佐高
監督　安藤安雄	○石井　寛	4年	木更津高
主将　窪内康人	○戸崎　武	3年	今市高
主務　三村浩之	○長谷川　貢	2年	立野高
	○高階尚緒	2年	立野高
	○斉藤芳宏	2年	上田高
	○武藤良治	2年	京葉高

選　手　名　簿（男子）

〈関 東 地 区〉

○印は団体出場選手戦

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
20. 明治学院大学　（7名）	○中　西　玲　人	4年	木　本　高
監督　山　本　　孝	○鈴　木　邦　夫	4年	長　岡　高
主将　中　西　玲　人	○槍　田　昭　司	4年	小　平　高
主務　槍　田　昭　司	○遠　藤　敏　秋	3年	緑　ヶ　丘　高
	○京　屋　寛　司	3年	横浜金沢高
	○幸　坂　俊　雄	3年	釧路江南高
	○大　沢　孝　幸	3年	緑　ヶ　丘　高
21. 青山学院大学　（7名）	○滝　本　尚　久	4年	京　葉　高
監督　伊　藤　　勇	○時　田　正　美	4年	京　葉　高
主将　林　田　草　樹	○林　田　草　樹	3年	九州学院高
主務　高　木　弘　光	○小　倉　久　和	3年	一　条　高
	○小　浜　充　弘	2年	一　条　高
	○尾　山　隆　啓	1年	一　条　高
	○尾　中　高　久	1年	新　宮　高
22. 関東学院大学　（7名）	○小　山　良　之	4年	逗子開成高
監督　都　竹　利　武	○西　沢　敏　弘	3年	立　野　高
主将　西　沢　敏　弘	○小　杉　和　良	3年	横須賀工高
主務　深　沢　和　宏	○玉　谷　　進	3年	横須賀学院高
	○深　沢　和　宏	3年	横須賀学院高
	○青　木　年　也	2年	立　野　高
	○伊　藤　　朗	1年	川　崎　工　高
23. 神奈川大学　（7名）	○木　村　雅　一	3年	函　館　東　高
監督	○八　田　　衛	3年	金沢桜丘高
主将　木　村　雅　彦	○小　泉　　誠	3年	大館鳳鳴高
主務　紙　谷　義　博	○三　宅　敬　壮	3年	三　原　高
	○後　藤　清　一	2年	両　津　高
	○吉　川　　茂	1年	
	○真　崎　英　文	1年	松　阪　高

選　手　名　簿（男子）

〈関東地区〉

○印は団体戦出場選手

大学名	選手名	学年	出身校
24. 一橋大学（7名）	○星　秀一	4年	米沢興譲館高
監督　佐藤紘一郎	○小宮龍一	3年	湘南高
主将　小宮龍一	○中山裕正	3年	学芸大付高
主務　中山裕正	○天埜良彦	3年	東海高
	○斉藤正博	3年	時習館高
	○陣野喜右	3年	長田高
	○小畑　修	2年	沼津東高
25. 埼玉大学（7名）	○白倉真澄	4年	新潟高
監督　久保田宇作	○大伴利夫	3年	仙台二高
主将　大伴利夫	○谷沢　晃	3年	松山高
主務　倉持　明	○山崎　淳	3年	熊谷高
	○坂井邦晃	2年	新潟高
	○武田　均	2年	春日部高
	○吉住哲哉	1年	浦和西高
26. 立教大学（1名）	中島富雄	4年	昭和高
監督			
主将			
主務			

選　手　名　簿（男子）

〈関 西 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
27. 近　畿　大　学　（16名）	○増　田　伊知郎	4年	八日市南高
監督　吉　岡　　淳	○足　立　天　由	4年	岐　阜　東　高
主将　増　田　伊知郎	岡　山　　徹	4年	添　上　高
主務　梶　田　美智義	横　手　一　郎	4年	天　理　高
	林　堂　哲　也	4年	星　林　高
	巽　　宏　之	4年	添　上　高
	中　川　徳　人	4年	岐　阜　東　高
	○上　田　雅　美	3年	添　上　高
	○竹　本　高　明	3年	新　宮　高
	木　下　俊　延	3年	七　尾　高
	○西　川　慎　一	3年	金沢市工高
	木　村　　奨	3年	御坊商工高
	○吉　兼　　保	2年	日　和　佐　高
	○西　堀　　武	2年	長浜商工高
	増　田　啓　司	2年	
	浜　本　道　雄	1年	比　叡　山　高
28. 大阪経済大学　（9名）	高　倉　　満	4年	嵯　峨　野　高
監督　西　村　和　夫	○田　島　裕　司	3年	正　強　高
主将　高　倉　　満	○岡　田　和　夫	3年	一　条　高
主務　上　田　義　夫	○上　田　義　夫	3年	奈　良　商　高
	○横　岑　恭　也	3年	日　和　佐　高
	○山　本　秀　樹	2年	京　都　商　高
	○白　井　　徹	2年	福　井　商　高
	○八　木　　弘	2年	奈良育英高
	樋　岡　俊　児	1年	

選　手　名　簿　(男子)

〈関 西 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選 手 名	学 年	出 身 校
29. 京都産業大学　(9名)	○中 村　享	3年	東 山 高
監督　松 原 広太郎	○藤 堂　真	3年	東 山 高
主将　中 村　享	○永 瀬　隆	3年	松 江 北 高
主務　田 附 正 吉	○田 附 正 吉	3年	能 登 川 高
	○小 林 昭 八	3年	東 山 高
	○金 子 正 彦	2年	東 山 高
	○山 田 茂 生	2年	三 田 高
	三 浦 泰 光	2年	
	鈴 木 信 之	2年	

名古屋鉄道株式会社

選　手　名　簿（男子）

〈関 西 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選 手 名	学 年	出 身 校
30. 甲 南 大 学　（7名）	○安 田　元	3年	倉敷天城高
監督　鈴 木　享	○大 西 克 明	3年	宇治山田高
主将　安 田　元	○柳 瀬 貴 志	3年	明 石 南 高
主務　大 西 克 明	○生 田 善 男	3年	挑　山　高
	○山 崎 秀 夫	3年	向　原　高
	○下 地 正 樹	2年	甲　南　高
	○平 林 真 治	1年	甲　南　高
31. 龍 谷 大 学　（7名）	○藤 井 祥 三	4年	福山葦陽高
監督　入 江 吉 信	○永 山 和 滋	4年	関西大倉高
主将　中 島 弘 之	○中 島 弘 之	3年	山　城　高
主務　上 羽 真 範	○石 神　厚	3年	平　安　高
	○安 永　誠	3年	富 岡 西 高
	○松 岡 将 晴	2年	星　林　高
	○鳳　浩 希	1年	今 治 北 高
32. 立 命 館 大 学　（7名）	○奥 田 和 彦	4年	平　安　高
監督　川 本 末 夫	薮 野 敏 明	4年	
主将　藤 本 孝 夫	○新 井 孝 育	4年	時 習 館 高
主務　馬 場 高 敏	○鈴 木 保 治	4年	平　安　高
	○藤 本 孝 夫	3年	山　口　高
	○尾 崎 雅 彦	3年	函館中部高
	○掛 橋 将 信	2年	佐世保北高
	○阿 河 孝 英	2年	坂　出　高

選　手　名　簿（男子）

〈大阪地区〉

○印は団体戦出場選手

大学名	選手名	学年	出身校
33. 神戸大学（4名）	○草田　隆	4年	御影高
監督　阪口　勇	○房田憲兒	4年	甲陽高
主将　福富幸雄	○福富幸雄	3年	嵯峨野高
主務　屋吹新一	○山村　康	3年	富山中部高
34. 同志社大学（3名）	笠川　博	3年	勝山高
監督	諸多博之	2年	一条高
主将	小山敏男	1年	宇治山田高
主務			
35. 大阪体育大学（3名）	杉野澄男	3年	神戸商高
監督	林　吉明	1年	大津高
主将	星野幸保	1年	嵯峨野高
主務			
36. 大阪教育大学（2名）	津田郁夫	4年	西宮高
監督	増山福造	3年	大和川高
主将			
主務			
37. 仏教大学（2名）	道前正人	3年	新宮高
監督	西村喜彦	2年	高槻南高
主将			
主務			
38. 京都教育大学（1名）	斉藤篤司	1年	乙訓高
監督			
主将			
主務			
39. 奈良教育大学（1名）	嘉生　寛	1年	奈良高
監督			
主将			
主務			

選　手　名　簿（男子）

〈中国・四国地区〉

○印は団体戦出場選手

大学名	選手名	学年	出身校
40. 岡山大学（8名）	門屋尚紀	4年	松山東高
監督	久世修裕	4年	耐久高
主将	家串友治	3年	松山北高
主務	濱田健生	3年	津山高
	近藤守男	2年	西大寺高
	平島秀典	2年	津山高
	態橋利明	2年	西舞鶴高
	森脇紳二	1年	青陵高
41. 島根大学（8名）	○池田弘之	3年	倉吉東高
監督　上田順一	○清水隆人	3年	津山高
主将　池田弘之	田民義和	3年	
主務　松本一志	○楢本昌二	2年	津山高
	○吉岡雄治	2年	松江北高
	○井原孝夫	2年	松江北高
	○田中康弘	2年	佐世保南高
	○今若芳之	1年	出雲高
42. 鳥取大学（4名）	○石原正邦	4年	長田高
監督　中尾喬一	○福間清巳	3年	出雲高
主将　福間清巳	○藤田健二	3年	倉敷青陵高
主務　鷲見寛幸	○味野敏明	2年	富士高
43. 広島大学（4名）	○木村友昭	3年	高志高
監督　中村修二	○大谷準一	3年	土佐高
主将　木村友昭	○井上弘一	2年	姫路東高
主務　小原照吉	○福光龍治	2年	松江南高
44. 山口大学（4名）	松村省三	4年	山口高
監督	中西雅人	4年	萩高
主将	井手岡英夫	3年	岡山朝日高
主務	佐藤悦郎	1年	山口高

選　手　名　簿（男子）

〈九 州 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学年	出　身　校
45. 福 岡 大 学　(16名)	○重 永 光 弘	4年	下 関 商 高
監督　市 丸 貫 三	○河 合 昭 博	4年	砺 波 工 高
主将　重 永 光 弘	○谷 島 英 男	3年	金沢市立工高
主務　甲 斐 幸 宏	○加 藤 誠 一	3年	熊商大附属高
	江 口 和 彦	3年	九州学院高
	中宅間 稲 生	3年	川内商工高
	中 原 光 浩	3年	大　川　高
	福 嶋 淳 一	3年	九州学院高
	甲 斐 幸 宏	3年	富　島　高
	○江 藤 正 治	2年	九州学院高
	○渕 上 竹 見	2年	瓊　浦　高
	○宮 宇 地 宏	2年	高 松 商 高
	野 口　学	1年	佐 賀 工 高
	杉 本 雅 文	1年	瓊　浦　高
	木 田 敬 二	1年	高 松 商 高
	木 原 正 輝	1年	川 内 商 高
46. 熊 本 大 学　(1名)	本 田 直 人	4年	熊　本　高

■ミシン　■編機　■事務機
■家庭電器　■工作機　■楽器

BROTHER
ブラザー

ブラザー工業株式会社

本社　名古屋市瑞穂区堀田通9-35　☎824-2511(代)

―社会へ出た日のために―
運転免許は学生時代に
とりましょう



愛知県公安委員会指定
中部日本自動車学校
電話832―2161番(代表)

選　手　名　簿（男子）

〈中 部 地 区〉

学　　校　　名	選　手　名	学　年	出　身　校
47. 中 京 大 学　（8名）	○飯 田 貞 次	4年	真 岡 農 高
監督　深 井 一 三	○別 枝 一 成	4年	坂 出 工 高
主将　宮 原　　誠	○井 上 俊 一	4年	気　賀　高
主務　芳 原 邦 治	○越 沢 直 久	4年	羽　工　高
	○当 山 哲 司	3年	星　林　高
	○名 倉 康 弘	3年	気　賀　高
	○宮 原　　誠	3年	相　可　高
	加 藤 昌 男	2年	愛　知　高
48. 金 沢 大 学　（8名）	○大 村 正 信	4年	金沢二水高
監督	○安 藤 俊 明	4年	倉 吉 東 高
主将　松 田 洋一郎	○藤 田 典 知	4年	羽　咋　高
主務　田名部 直 人	○松 田 洋一郎	3年	小　松　高
	加 藤 豪 俊	3年	四 日 市 高
	○藤 田　　務	2年	金沢二水高
	○毛 利 達 彦	1年	星　陵　高
	○堀 田　　将	1年	福　野　高
49. 名 城 大 学　（7名）	○黒 田 規 之	3年	県岐阜商高
監督　山 口　　清	○中 川 能 治	3年	金沢星陵高
主将　黒 田 規 之	○岩 戸 一 博	3年	伊 勢 工 高
主務　毛 利 光 一	○安 部 和 哉	3年	県岐阜商高
	○深 沢 正 己	2年	沼 津 工 高
	○清 水 幸 一	2年	姫　路　高
	○近 藤 祥 夫	1年	半 田 農 高

選　手　名　簿（男子）

〈中 部 地 区〉

○印は団体出場選手

学　校　名	選　手　名	学　年	出　身　校
50. 静 岡 大 学　（7名）	○宮 崎 寿 夫	4年	
監督　峯 村 昭 三	○勝 又 一 己	4年	
主将　冨 田 穣 二	○斉 藤　　渉	3年	札 幌 西 高
主務　岩 渕 倫 敏	○中 嶋 正 春	3年	沼 津 工 高
	○冨 田 穣 二	3年	松　山　高
	○岩 渕 倫 敏	2年	富　士　高
	○岩 佐 浩 之	1年	沼 津 東 高
51. 福 井 大 学　（4名）	有 原 治 一	4年	勝　山　高
	中 内 恵 三	3年	高　志　高
	古 沢 豊 一	3年	北　陸　高
	藤 田　　信	2年	福山葦陽高
52. 愛知工業大学　（1名）	西 崎 佳 行	3年	小 島 工 高
53. 日本福祉大学　（1名）	佐 藤 秀 俊	3年	
54. 三 重 大 学　（1名）	笹 井　　仁	4年	住 吉 東 高
55. 名古屋学院大学　（1名）	岸 本 政 宏	4年	近　江　高
56. 名 古 屋 大 学　（1名）	杉 山　　純	4年	旭　丘　高

選　手　名　簿（女子）

〈北海道地区〉

○印は団体戦出場選手

学　校　名	選　手　名	学　年	出　身　校
57. 北海道女子短期大学（7名）	○菅　原　真　弓	2年	伊　達　高　校
監督　北　村　優　明	○中　島　裕　美	2年	長　沼　高　校
主将　菅　原　真　弓	○星　川　喜恵子	1年	静　修　高　校
主務　土　持　真　紀	○中　尾　ひろみ	1年	静　修　高　校
	○中　井　寛　子	1年	倶知安高校
	○信　太　千賀子	1年	
	○亀　田　佳　恵	1年	恵　庭　高　校
58. 札　幌　大　学　（1名）	杉　田　和　子	2年	啓北高業高校

Men's Shop
リヨン
サカエチカ丸栄前

選　手　名　簿（女子）

〈東 北 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　高
59. 山形女子短期大学（7名）	○高　橋　美智子	2年	新　庄　南　高
監督　渋　谷　貞次郎	○新　田　順　子	2年	真　室　川　高
主将　高　橋　美智子	○佐　藤　きよ子	2年	秋田市立高
主務　原　　早　苗	○小　島　久　美	2年	白　石　女　高
	○佐　藤　加代子	2年	米　沢　女　高
	○丸　山　広　美	1年	鶴岡家政高
	○五十嵐　徳　子	1年	米　沢　女　高
60. 東北学院大学（6名）	○石　垣　紀　子	3年	聖ウルスラ高
監督　八　島　　元	○久　保　恭　子	3年	佐　　渡　高
主将　永　田　俊　昭	○佐々木　レミ子	2年	宮城二女高
主務　豊　田　慶　利	○和　田　敦　子	2年	宮城三女高
	○品　川　睦　子	2年	聖ウラルスラ高
	○伊　藤　喜江子	1年	塩　釜　女　高
61. 東　北　大　学（3名）	小河原　雅　子	3年	横浜翠嵐高
監督	昆　野　富士子	2年	黒沢尻北高
主将	細　田　桂　子	2年	宮城一女高
主務			

選　手　名　簿（女子）

〈関 東 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
62. 東京女子体育大学　(17名)	○沢　内　真由美	4年	新　庄　南　高
監督　松　浦　一　郎	津久井　安　子	4年	渋　川　女　子　高
主将　沢　内　真由美	○高　岸　陽　子	3年	敦　賀　高
主務　島　崎　佐恵子	○小　松　澄　子	3年	新　庄　南　高
	○塚　本　明　美	3年	川　口　女　子　高
	皆　川　詔　子	3年	吉　原　高
	○柴　田　真　弓	2年	滋　賀　女　子　高
	○南　雲　栄　子	2年	渋　川　女　子　高
	工　藤　賀世子	2年	弘　前　中　央　高
	三本木　明　美	2年	郡　山　女　子　高
	小　野　ふみ子	2年	日　大　鶴　ヶ　丘
	横　井　千佳子	2年	羽　後　高
	○川　島　直　子	1年	大　津　高
	西　村　佐和子	1年	滋　賀　女　子　高
	浜　田　由　理	1年	
	田　村　弘　子	1年	弘　前　中　央　高
	中　村　由里子	1年	金　沢　二　水　高

割箸・広告マッチ
外食産業と共に活る
株式会社 箸才
名古屋市瑞穂区白竜町３－21
電話853－5584番(代)

楽しさがいっぱいの
地中海山手通店
FAMILY RESTAURANT
地中海
コンパの際はぜひどうぞ
☎(052)831-8100

選　手　名　簿（女子）

〈関 東 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
63. 日本体育大学　(15名)	○関　根　和　子	4年	新潟青陵高
監督　関　根　義　雄	○大　塚　ソノエ	4年	新潟青陵高
主将　関　根　和　子	○宮　野　明　子	4年	津　幡　高
主務　金　田　里　子	大　蔦　和　代	4年	今　市　高
	平　野　　幸	4年	新潟青陵高
	鹿　野　美恵子	3年	
	中　沢　　淳	3年	新潟青陵高
	馬　渕　瑞　子	3年	大　川　高
	山　沢　圭　子	3年	真岡女子高
	○枝　　美代子	2年	真岡女子高
	○徳　永　順　子	2年	巣鴨女子高
	○藤　井　良　子	2年	新潟青陵高
	○松　枝　睦　子	2年	日大鶴ヶ丘高
	横　田　育　子	2年	高　瀬　高
	高　野　和　代	1年	新潟青陵高
64. 日本女子体育大学　(14名)	○小　寺　裕　美	4年	山陽女子高
監督　今　井　　先	○原　田　美智子	4年	山陽女子高
主将　小　寺　裕　美	○加　藤　睦　子	4年	琴平平　高
主務　武　居　陽　子	武　居　陽　子	4年	岡　谷　東　高
	塚　原　やす子	4年	富山北部高
	南　雲　とし子	4年	伊勢崎女子高
	福　与　千恵子	4年	藤　枝　西　高
	○石　田　ひとみ	3年	尾　山　台　高
	○渡　辺　喜　美	3年	平　商　高
	豊　田　由美子	3年	我孫子二階堂高
	仲　田　浩　子	3年	気　賀　高
	○青　木　恵　子	2年	青　陵　高
	○内　田　ひろみ	2年	石岡第二高
	原　　孝　子	1年	

選　手　名　簿（女子）

〈関 東 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
65. 青山学院大学　（9名）	○門　脇　ルリ子	4年	新　庄　南　高
監督　斉　藤　伸	○北　村　充　子	3年	熊　谷　女　子　高
主将　門　脇　ルリ子	○代　和　子	3年	熊　谷　女　子　高
主務　北　村　充　子	川　崎　ひとみ	3年	高　岡　女　子　高
	○荒　木　真　美	2年	渋　川　女　子　高
	○松　本　美由紀	2年	新　宮　高
	○山　管　いつ子	2年	真　岡　女　子　高
	○彼　島　佳　子	1年	金　沢　二　水　高
	山　田　由美子	1年	緑　ヶ　丘　高
66. 大妻女子大学　（6名）	○松　本　律　子	4年	川　崎　高　津　高
監督　馬　場　吉　三	○松　田　洋　子	2年	横　浜　立　野　高
主将　松　本　律　子	○喜多川　昌　子	2年	巣　鴨　女　子　高
主務　梁　瀬　美　子	○中　村　宏　子	2年	日大鶴ヶ丘高
	○柳　沢　とし子	2年	諏　訪　双　葉　高
	○横　堀　ひとみ	1年	行　田　女　子　高
67. 東京学芸大学　（6名）	○笹　川　美智恵	4年	両　国　高
監督　八　野　正　男	○小　作　弘　子	4年	川　越　女　子　高
主将　神　山　弘　美	○神　山　弘　美	3年	小　松　川　高
主務　内　田　千栄子	○内　田　千栄子	3年	三　鷹　高
	○滝　口　悦　子	3年	白　鷗　高
	○茂　木　孝　子	2年	木　更　津　東　高
68. 慶応義塾大学　（1名）	中　村　百　合	3年	お茶の水女子高
監督			
主将			
主務			
69. 日　本　大　学　（1名）	佐々木　則　子	3年	熊　谷　女　子　高
監督			
主将			
主務			

選　手　名　簿（女子）

〈関 西 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
70. 武庫川女子大学　（7名）	○船　引　英　子	4年	北　須　磨　高
監督　柿　川　健一郎	○綱　家　玲　子	2年	親　和　女　子　高
主将　綱　家　玲　子	○井　手　つね子	2年	武　庫　川　高
主務　児　玉　桂　子	○大　森　真　澄	2年	児　島　高
	○井　口　利　江	1年	日　和　佐　高
	○福　岡　知　美	1年	高　瀬　高
	○麻　田　洋　子	1年	添　上　高
71. 四条畷学園女子短期大学（6名）	○前　川　美智子	2年	四　条　畷　高
監督　片　岡　輝　明	○石　川　好　子	2年	四　条　畷　高
主将　前　川　美智子	○寺　坂　佳　子	2年	園　田　学　園　高
主務　寺　坂　佳　子	○楠　田　光　子	2年	園　田　学　園　高
	○河　村　茂　美	1年	四　条　畷　高
	○平　　久美子	1年	四　条　畷　高
72. 大阪樟蔭女子大学（5名）	○小　山　真　弓	3年	山　陽　女　子　高
監督　沢　田　悦　子	○中　西　景　子	3年	樟　蔭　高
主将　小　山　真　弓	○橋　本　隆　子	3年	樟　蔭　高
主務　橋　本　隆　子	○青　石　澄　子	2年	耐　久　高
	○三　好　菊　美	1年	藤　井　寺　高

選　手　名　簿（女子）

〈関 西 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
73. 大阪教育大学　（5名）	○中　通　裕加子	3年	茨　木　高
監督　中　島　富美子	○坪　井　美稚子	3年	阿　倍　野　高
主将　中　通　裕加子	○遠　藤　孝　子	3年	夢　野　台　高
主務　坪　井　美稚子	○篠　原　唯　子	2年	長　田　高
	○簗　田　理　丘	1年	鳴　尾　高
74. 大阪体育大学　（3名）	薮　直　子	3年	和歌山北高
監督	山　中　知　子	2年	親　和　女　高
主将	森　得　子	1年	泉　尾　高
主務			
75. 仏　教　大　学　（3名）	竹　田　麻　理	3年	嵯　峨　野　高
監督	税　理　恵	3年	宇治山田商高
主将	竹　田　里　佳	2年	嵯　峨　野　高
主務			
76. 京都教育大学　（2名）	道　下　和　代	3年	桂　高
監督	小　林　一　美	2年	紫　野　高
主将			
主務			
77. 同志社大学　（2名）	橋　元　久　美	4年	同志社女高
監督	渡　辺　美佐子	3年	茨　木　高
主将			
主務			

選　手　名　簿（女子）

〈関 西 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選 手 名	学 年	出 身 校
78. 甲 南 大 学　（2名）	吉 竹 幸 子	2年	親 和 女 高
監督	杉 村 和 美	2年	箕　面　高
主将			
主務			
79. 大阪市立大学　（2名）	笹 川 満 子	3年	千　理　高
監督	林　喜代子	3年	生　野　高
主将			
主務			
80. 天 理 大 学　（2名）	阿 部 俊 子	1年	一　条　高
監督	吉 川 紀 子	1年	一　条　高
主将			
主務			
81. 神 戸 大 学　（2名）	錦 織 由美子	4年	松 江 北 高
監督	桧 垣 直 子	2年	長　田　高
主将			
主務			

選　手　名　簿（女子）

〈中国・四国地区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選　手　名	学　年	出　身　校
82. 山陽学園短期大学　（4名）	○森　下　真　紀	2年	山陽女子高
監督　杉　田　淳　子	○藤　木　史　子	2年	山陽女子高
主将　森　下　真　紀	○藤　原　節　子	1年	山陽女子高
主務　伊　達　幸　恵	○成　山　恵美子	1年	瀬　戸　高
83. 岡　山　大　学　（2名）岡	片　山　京　子	2年	大　安　寺　高
監督	川　崎　雅　子	2年	天　城　高
主将			
主務			
84. 鳥　取　大　学　（1名）	西　尾　和　子	2年	境　高
監督			
主将			
主務			

中華料理

小西湖
ショウ　セイ　コ

木子節子

名古屋市中区錦2丁目20番13号
電話〈052〉231−7796(代) 231−0077〜9 0500

有名ブランド取扱店
心のかようプロショップ

四日市近鉄百貨店2Fパティオ
プロショップ シマムラ
☎〈0593〉51−7421・52−4830

選　手　名　簿（女子）

〈九 州 地 区〉

○印は団体戦出場選手

大　学　名	選 手 名	学 年	出 身 校
85. 福 岡 大 学　（2名）	山 下 美恵子	4年	枚 方 高
	相 薗 悦 子	1年	昭和女子高

自動車部品の総合メーカー

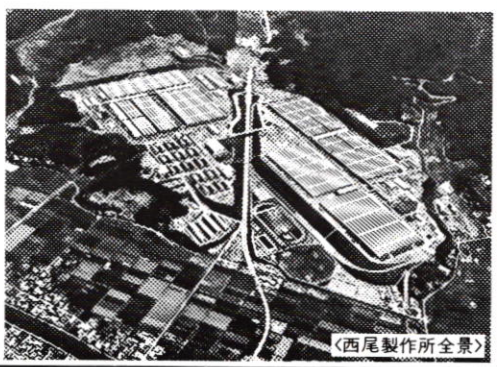
《営業品目》

●スターター
●オルタネーター
●ダイナモ
●レギュレーター
●イグニッションコイル
●ディストリビューター
●マグネトー
●ホーン
●ワイパー
●ウインドウォッシャー
●各種電子制御装置
●排気ガス浄化装置
●カーエアコン
●カークーラー
●カーヒーター
●燃料噴射ポンプ
●各種メーター
●ラジエーター
●スパークプラグ
●フィルター

ND 日本電装株式会社

本　社 愛知県刈谷市昭和町1－1〒448 ☎刈谷〈0566〉22－3311

長年つみ重ねてきた、
エレクトロニクスの技術を駆使して
自動車のエレクトロニクス化＝
モートロニクスを進めるデンソー!!



〈西尾製作所全景〉

選　手　名　簿　(女子)

〈中 部 地 区〉

○印は団体戦出場選手

学　校　名	選　手　名	学　年	出　身　校
86. 中 京 大 学　(7名)	○河原崎　千恵子	4年	富士宮東高
監督　深 井 一 三	○岡　崎　まき子	4年	新　宮　高
主将　宮 原　誠	○高　嶋　郁　子	4年	
主務　芳 原 邦 治	○沢　本　春　美	3年	
	○道　久　万　里	3年	
	○鈴　木　須賀代	2年	
	○伊　藤　みゆき	2年	
87. 東京女子短期大学　(6名)	○角　谷　早　苗	2年	松　阪　高
監督　天 野 博 江	○杉　本　敦　子	2年	藤 枝 西 高
主将　角 谷 早 苗	○野　入　弥　生	2年	富 田 女 高
主務　杉 本 敦 子	○梅　原　文　子	2年	敦　賀　高
	○西　村　優　子	1年	県岐阜商高
	○松　森　智　子	1年	郡　上　高
88. 金 沢 大 学　(4名)	○成　瀬　はるみ	4年	金沢二水高
監督	○山　崎　裕　子	4年	金沢二水高
主将　松 田 洋一郎	○竹　田　尚　代	2年	泉　丘　高
主務　田名部 直 人	○直　江　裕　美	1年	金沢二水高
89. 富山女子短期大学　(4名)	○小　松　好　美	2年	富 山 西 高
監督　大 門 信 吾	○北　川　和　美	2年	富山北部高
主将　小 松 好 美	○金　田　裕美子	1年	高 岡 女 高
主務　北 川 和 美	○林　　みゆき	1年	新 川 女 高
90. 静 岡 大 学　(2名)	白　松　佐智代	2年	掛 川 西 高
	望　月　恵美子	1年	吉　原　高
91. 名 古 屋 大 学　(2名)	加　藤　麻利子	2年	時 習 館 高
	柴　田　多津子	1年	時 習 館 高
92. 日本福祉大学　(1名)	赤　井　玲　子	2年	

●第21回　東日本学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．石　黒　伸　久　（早　　大）
2．亀　谷　幸　生　（早　　大）
3．細　谷　志　美　（中　　大）
4．橋　本　敏　邦　（慶　　大）
5．沼　沢　　隆　（日 体 大）
6．浅　沼　正　義　（日 体 大）
7．菅　　敏　明　（中　　大）
8．日比野　伸　昭　（日　　大）

■女子シングルス

1．小　寺　裕　美　（日女体大）
2．原　田　美智子　（日女体大）
3．加　藤　睦　子　（日女体大）
4．沢　内　真由美　（東女体大）
5．星　川　喜恵子　（道女短大）
6．高　岸　陽　子　（東女体大）
7．工　藤　賀世子　（東女体大）
8．豊　田　由美子　（日女体大）

■男子ダブルス

1．永内　浩・平野勝彦（早　大）
2．森　俊弘・大石裕之（日 体 大）
3．浅沼正義・沼沢　隆（日 体 大）
4．高橋俊則・勝木由夫（日　大）
5．秋庭克行・西村金治（日 体 大）
6．亀谷幸生・橘川光孝（早　大）
7．平野慶一・鏑木智博（日 体 大）
8．渡辺雅弘・高橋崇弘（早　大）

■女子ダブルス

1．沢内真由美・高岸陽子（東女体大）
2．平野　幸・宮野明子（日 体 大）
3．鹿野美恵子・中沢　淳（日 体 大）
4．山沢圭子・馬淵瑞子（日 体 大）
5．小寺裕美・原田美智子（日女体大）
6．星川喜恵子・中尾ひろみ（道女短大）
7．横井千賀子・三本木明美（東女体大）
8．永野ふみ子・工藤賀世子（東女体大）

●第18回　西日本学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．田　島　裕　司　（大 経 大）
2．増　田　伊知郎　（近　　大）
3．西　川　慎　一　（近　　大）
4．本　田　直　人　（熊　　大）
5．山　本　秀　樹　（大 経 大）
5．門　屋　尚　紀　（岡　　大）
5．足　立　天　由　（近　　大）
5．嘉　生　　寛　（奈 教 大）

■女子シングルス

1．石　川　好　子　（四 条 畷）
2．河　村　茂　美　（四 条 畷）
3．平　　久美子　（四 条 畷）
4．前　川　美智子　（四 条 畷）
5．古　川　紀　子　（天 理 大）
5．寺　坂　佳　子　（四 条 畷）
5．福　岡　知　美　（武 庫 川）
5．阿　部　俊　子　（天 理 大）

■男子ダブルス

1．増田伊知郎・西堀　武（近　大）
2．重永光弘・渕上竹見（福 岡 大）
3．田島裕司・岡田和夫（大 経 大）
4．日笠文雄・池田弘之（島 根 大）
5．中村　亭・藤堂　真（京 産 大）
5．木村正信・毛利達彦（金 沢 大）
5．河合昭博・宮宇地　宏（福 岡 大）
5．岡山　徹・竹本高明（近　大）

■女子ダブルス

1．平　久美子・河村茂美（四 条 畷）
2．石川好子・寺坂佳子（四 条 畷）
3．前川美都子・楠田光子（四 条 畷）
4．綱家玲子・井口利江（武 庫 川）
5．野入弥生・西村優子（東 海 女）
5．角谷早苗・杉本敦子（東 海 女）
5．片山誠子・川崎雅子（岡 山 大）
5．阿部俊子・吉川紀子（天 理 大）

●昭和53年度　北海道春季個人戦結果

■男子シングルス

1．熊谷敏夫（北教大函）
2．松岡義文（北星学園）
3．池田正栄（北　大）
4．中川康博（帯広畜大）
5．菊谷泰文（北教大函）
6．中川憲昭（北教大札）
7．小場範夫（北教大函）
8．阿部　寛（北　大）

■女子シングルス

1．星川喜恵子（北女短大）
2．中尾ひろみ（北女短大）
3．菅原真弓（北女短大）
4．中島裕美（北女短大）
5．杉田和子（札幌大）
6．信太千賀子（北女短大）
7．松野修江（北　大）
8．中井寛子（北女短大）

■男子ダブルス

1．熊谷敏夫・小場範夫（北教大函）
2．佐川寿康・岸本真人（札幌商大）
3．伊藤　徹・遠藤高弘（北　大）
4．池田正栄・阿部　寛（北　大）

■女子ダブルス

1．星川喜恵子・中尾ひろみ（北女短大）
2．菅原真弓・中島裕美（北女短大）
3．辻　淳子・藤川明子（北教大旭）
4．中井寛子・信太千賀子（北女短大）

●昭和53年度　東北地区大学総合体育大会個人戦結果

■男子シングルス

1．永田俊昭（東北学院）
2．今野　孝（北　大）
3．林　泰嗣（福島大）
4．大江　洋（東北学院）
5．三浦俊悟（福島大）
5．尾形一男（東北学院）
5．越前屋恥（仙台大）
5．石崎利夫（東北学院）

■女子シングルス

1．品川睦子（東北学院）
2．小河原雅子（東北大）
3．高橋美智子（山形女短）
4．高橋悦子（岩手大）
5．伊藤喜江子（東北学院）
5．和田敦子（東北学院）
5．高橋由美子（宮教大）
5．石垣紀子（東北学院）

■男子ダブルス

1．今野　孝・小関康文（東北大）
2．永田俊昭・尾形一男（東北学院）
3．石崎利夫・志村理智（東北学院）
4．林　泰嗣・三浦俊悟（福島大）
5．菊田仁司・大江　洋（東北学院）
5．小松己暢・小山重美（山形大）
5．越前屋　恥・篠原尚紀（仙台大）
5．渥美孝雄・桑原俊昭（岩手大）

■女子ダブルス

1．品川睦子・佐々木レミ子（東北学院）
2．高橋ひろみ・曳地千恵子（東北学院）
3．昆野富士子・細田桂子（東北大）
4．五十嵐徳子・丸山弘美（山女短大）
5．菊地初枝・木伏美也子（福島大）
5．佐藤きよ子・小島久美（山女短大）
5．高橋美智子・新田順子（山女短大）
5．石垣紀子・和田敦子（東北学院）

■団体戦

男子
1．東北学院大学
2．仙台大学
3．東北大学
4．福島大学

女子
1．東北大学
2．山形女子短期大学
3．東北学院大学
4．弘前大学

●昭和53年度　関東学生バドミントン選手権大会結果

〈Aブロック〉

■男子シングルス

1．高　橋　俊　則　（日　　大）
2．菅　　敏　明　（中　　大）
3．長谷川　博　幸　（中　　大）
3．坂　本　宏　志　（日　　大）
5．小　山　良　之　（関　学　大）
5．亀　谷　幸　生　（早　　大）
5．水　内　　浩　（早　　大）
5．宮　森　庄　吉　（法　　大）

■女子シングルス

1．石　田　ひとみ　（日　女　体）
2．高　岸　陽　子　（東　女　体）
3．原　田　美智子　（日　女　体）
3．渡　辺　喜　美　（日　女　体）
5．内　田　ひろみ　（日　女　体）
5．藤　井　良　子　（日　女　体）
5．皆　川　詔　子　（東　女　体）
5．鹿　野　美恵子　（日　体　大）

■男子ダブルス

1．菅　敏明・米山孝二（中　大）
2．長谷川博幸・西山博司（中　大）
3．沼沢　隆・浅沼正義（日体大）
3．富田章夫・酒井直人（法　大）
5．森　俊弘・大石裕之（日体大）
5．滝川　修・上原　明（中　大）
5．宮森庄吉・峯　寛文（法　大）
5．水内　浩・平野勝彦（早　大）

■女子ダブルス

1．藤井良子・松枝睦子（日体大）
2．柴田真弓・川島直子（東女体）
3．青木恵子・内田ひろみ（日女体）
3．渡辺喜美・石田ひとみ（日女体）
5．小松澄子・西村佐和子（東女体）
5．高岸陽子・土田理恵子（東女体）
5．塚本明美・皆川詔子（東女体）
5．山沢圭子・馬淵瑞子（日体大）



●昭和53年度　東海学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．西崎佳行　（愛工大）
2．宮原　誠　（中京大）
3．祖父江正昭　（名城大）
4．井上俊一　（中京大）
5．加藤憲治　（南山大）
5．笹井　仁　（三重大）
5．岩戸一博　（名城大）
5．越沢直久　（中京大）

■女子シングルス

1．野入弥生　（東海女短）
2．角谷早苗　（東海女短）
3．鈴木ゆみ子　（南山大）
4．梅原文子　（東海女短）
5．杉本敦子　（東海女短）
5．白松佐智代　（静岡大）
5．岡崎まき子　（中京大）
5．沢本春美　（中京大）

■男子ダブルス

1．岩渕倫敏・岩佐造之（静岡大）
2．宮原　誠・名倉康弘（中京大）
3．越沢直久・井上俊一（中京大）
4．川口　淳・加藤憲治（南山大）
5．祖父江正昭・伊藤章児（名城大）
5．当山哲司・三原清和（中京大）
5．黒田規之・安部和哉（名城大）
5．中嶋正春・富田穣二（静岡大）

■女子ダブルス

1．角谷早苗・杉本敦子（東海女短）
2．野入弥生・梅原文子（東海女短）
3．河原崎千恵子・岡崎まき子（中京大）
4．白松佐智代・望月恵美子（静岡大）
5．西村優子・松森知子（東海女短）
5．鈴木ゆみ子・早田みな枝（南山大）
5．高嶋郁子・西垣内　栄（中京大）
5．加藤麻利子・柴田多津子（名古屋大）

●昭和53年度　北信越学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．林　則道　（信州大）
2．大村正信　（金沢大）
3．谷川淳一　（新潟大）
4．松田洋一郎　（金沢大）
5．毛利達彦　（金沢大）
5．有原治一（福井大）
5．桂　勇一　（新潟大）
5．安藤俊明　（金沢大）

■女子シングルス

1．成瀬はるみ　（金沢大）
2．金田裕美子　（富山女短）
3．直江裕美　（金沢大）
4．向島順子　（富山大）
5．岡田悦子　（金城短大）
5．青木幸枝　（新潟大）
5．朽木昭代　（金城短大）
5．原　奈保子　（新潟女短）

■男子ダブルス

1．堀田　将・毛利達彦（金沢大）
2．安藤俊明・藤田典知（金沢大）
3．林　則道・鶴田昌三（信州大）
4．谷川淳一・佐藤光一（新潟大）
5．大村正信・海道昌孝（金沢大）
5．古沢豊一・藤田　信（福井大）
5．宮下幸次郎・小田原　隆（信州大）
5．鍛原昭洋・寿畑勝弘（福井工大）

■女子ダブルス

1．直江裕美・成瀬はるみ（金沢大）
2．岡田悦子・本郷由美子（金沢女短）
3．金田裕美子・小松好美（富山女短）
4．福田俊美・朽木昭代（金沢女短）
5．北川普味子・橋本弘子（仁愛女短）
5．志田淳子・五十嵐春美（新潟大）
5．高橋みさを・藤田保子（金沢大）
5．千田隆子・前田美佐枝（福井大）

●昭和53年度　関西学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．西　川　慎　一　（近　　大）
2．足　立　天　由　（近　　大）
3．田　島　裕　司　（大　　経）
4．増　田　伊知郎　（近　　大）
5．塚　本　良　一　（同　　大）
6．木　下　俊　延　（近　　大）
7．嘉　生　　寛　（奈　　教）
8．白　井　　徹　（大　　経）

■女子シングルス

1．河　村　茂　美　（四　条　畷）
2．平　　久美子　（四　条　畷）
3．前　川　美智子　（四　条　畷）
4．石　川　好　子　（四　条　畷）
5．寺　坂　佳　子　（四　条　畷）
6．阿　部　俊　子　（天　　理）
7．綱　家　玲　子　（武　庫　川）
8．小　山　真　弓　（樟　　蔭）

■男子ダブルス

1．増田伊知郎・西堀　武（近　　大）
2．西川慎一・上田雅美（近　　大）
3．塚本良一・諸田博之（同　　大）
4．田島裕司・岡田和夫（大　　経）
5．中村　亨・藤堂　真（京　　産）
6．奥田和彦・鈴木保治（立　　命）
7．足立天由・吉兼　保（近　　大）
8．巽　宏之・浜本道雄（近　　大）

■女子ダブルス

1．河村茂美・平　久美子（四　条　畷）
2．寺坂佳子・楠田光子（四　条　畷）
3．阿部俊子・吉川紀子（天　　理）
4．橋元久美・渡辺美佐子（同　　大）
5．笹川満子・林　喜代子（市　　大）
6．長谷川恭子・築田理丘（大　　教）
7．北井香代・吉竹幸子（甲　　南）
8．小山真弓・中西景子（樟　　蔭）



●昭和53年度　中国四国大学学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．木戸口　貞　夫　（広　島　大）
2．松　村　省　三　（山　口　大）
3．福　水　一　郎　（岡　山　大）
4．門　屋　尚　紀　（岡　山　大）
5．渡　辺　健　也　（徳　島　大）
5．中　西　和　典　（広　島　大）
5．工　藤　幸　一　（松　商　大）
5．日　笠　文　雄　（島　根　大）

■女子シングルス

1．森　下　真　紀　（山陽学短）
2．菅　原　球　美　（徳　島　大）
3．女鹿田　美　穂　（島　根　大）
4．竹　広　和　美　（山口女大）
5．中　野　智　子　（岡　山　大）
5．西　尾　和　子　（島　根　大）
5．島　本　あさ江　（徳　島　大）
5．渡　辺　　（島　根　大）

■男子ダブルス

1．清水隆人・楢本昌司（島根大）
2．日笠文雄・池田弘之（島根大）
3．中西和典・木村友昭（広島大）
4．井上弘一・三戸照彦（広島大）
5．石原正邦・福間清巳（鳥取大）
5．長野孝次・工藤幸一（松商大）
5．渡辺健也・末原光喜（徳島大）
5．勝間義弘・剣持和弘（鳥取大）

■女子ダブルス

1．菅原球美・島本あさ江（徳島大）
2．東　喜美子・安藤靖子（岡山大）
3．竹広和美・松林紀代美（山口女大）
4．岸　佐和子・金尾京子（岡山大）
5．片野由美子・櫛田晶子（広島修大）
5．女鹿田美穂・食橋暢子（島根大）
5．森下真紀・藤木史子（山陽学短）
5．羽原朋子・二塚麗子（岡山大）

●第27回　全九州学生バドミントン選手権大会結果

■男子シングルス

1．本　田　直　人　（熊　本　大）
2．重　永　光　弘　（福　岡　大）
3．江　藤　正　治　（福　岡　大）
4．杉　本　雅　文　（福　岡　大）
5．渕　上　竹　見　（福　岡　大）
6．宮宇地　　宏　（福　岡　大）
7．平　中　和　幸　（鹿　経　大）
8．高　木　一　郎　（佐　賀　大）

■女子シングルス

1．剝　岩　淳　子　（鹿児島大）
2．畑　野　智　江　（熊　商　大）
3．相　薗　悦　子　（福　岡　大）
4．岡　　美和子　（熊　本　大）
5．園　田　文　恵　（九州産大）
6．米　川　敏　枝　（福　教　大）
7．坂　本　恵　子　（熊　商　大）
8．藤　井　直　子　（福　岡　大）

■男子ダブルス

1．本田直人・寺本隆明（熊　　大）
2．重永光弘・渕上竹見（福　　大）
3．奥田整史・立石行史（西南学院）
4．水戸秀明・江藤正治（福　　大）
5．河合昭博・宮宇地　宏（福　　大）
6．平川京澄・畑上雅和（九　産　大）
7．中宅間稲生・木原正輝（福　　大）
8．平中和幸・川野隆一（鹿　経　大）

■女子ダブルス

1．岡　美和子・栖原美奈子（熊　　大）
2．亀田一葉・米川敏枝（福　教　大）
3．藤井直子・野中桂子（福　　大）
4．坂本恵子・畑野智江（熊　商　大）
5．藤田真由美・永松利恵子（熊　女　大）
6．山本慶子・竹田　　（鹿児島大）
7．剝岩涼子・元山成美（鹿児島大）
8．本田優羽子・立川勝子（福　教　大）

学校法人 名古屋電気学園

理事長 後藤 淳

〒464 名古屋市千種区若水町1丁目18番地
TEL〈052〉721−0201

愛知工業大学
名古屋電気高等学校
愛知工業大学附属中学校

祝

第29回全日本学生選手権大会

参加選手の健闘を祈る

全日本学生バドミントン連盟
関東学生バドミントン連盟
OB有志

世界のカールトン

carlton

カールトンは水鳥?



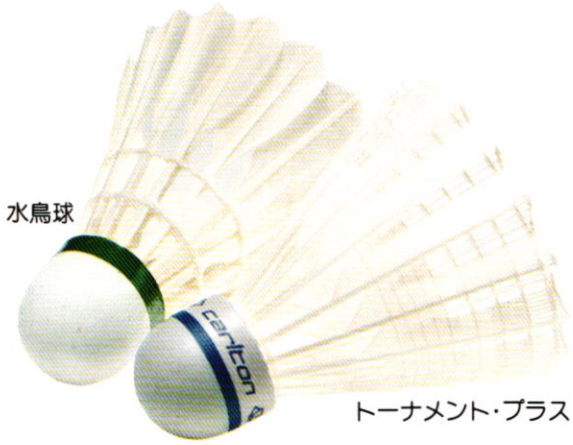
●PHOTO・左より…
トーナメント・プラス, トーナメント, インターナショナル, クラブ

トーナメント・プラス
1ダース￥3,600(1個￥300)
日本バドミントン協会審査合格球
IBF(国際バドミントン連盟)公認球
常に世界をリードしてきたカールトンのニューモデルです。正確なフライト, すばやいターン・オーバー, そしてフェザーのフィーリング。トーナメント・プラスは確かにプラスαを感じさせるシャトルコックです。

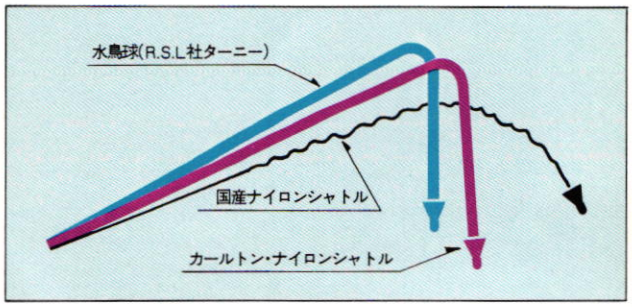
トーナメント
1ダース￥3,300(1個￥280)
日本バドミントン協会審査合格球
IBF(国際バドミントン連盟)公認球
世界一の消費量を誇るナイロン・シャトルのベストセラー。水鳥球の数倍の耐久性をもち, しかも, 最も飛び方が似ていると評価されています。この絶大な定評は他の追従を許しません。

インターナショナル
1ダース￥2,800(1個￥240)
日本バドミントン協会審査合格球
IBF(国際バドミントン連盟)公認球
国産品とは比較にならないほど優れた性能をもち, しかも値段は国産品と変りません。耐久性はトーナメントよりも丈夫です。初・中級者のための試合・練習球としてどうぞ。

クラブ (練習球) 1ダース￥2,400(1個￥200)

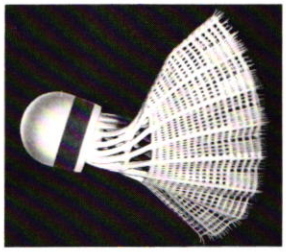


昭和54年度より, ナイロンシャトルは中学校大会使用球になりました。

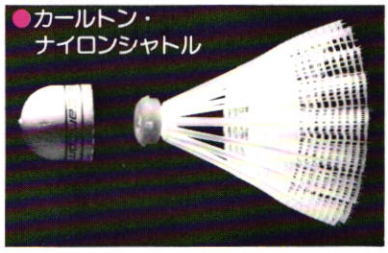


1 Flight (ハイクリアー時に於る飛行曲線)

カールトンの目標は, 水鳥球の原点といわれる英国R.S.L社のターニー・モデルです。垂直に落下してこそシャトルコック。これこそ, カールトンが追求し続けている基本テーマです。右の図を見れば, なぜカールトンが世界中のプレーヤーに使用され, 他の追従を許さないか理解していただけるでしょう。



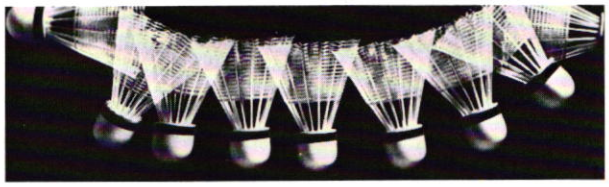
●カールトン・ナイロンシャトル



2 Durability (耐久性)

丈夫と言われるナイロンシャトルをさらに一歩進めたのがカールトンです。回転機構の採用によりネジレをなくし, ヘッドもこわれやすいコルクからP.V.Cに変える事によって耐久性を更にアップしました。
(寒冷時に使用される時は, お湯で暖めてからご使用下さい。耐久性がグーンとアップします。)

●国産ナイロンシャトル



●カールトン・ナイロンシャトル



3 Turnover (ネットプレー時の復元性)

ターンオーバー。この返りの速さこそカールトンの真髄です。ごらんの通り, 国産シャトルと比べ違いがひと目でわかります。正確なショットを生む素早いターンオーバーこそ, 微妙なタッチが要求されるバドミントンには欠く事のできない大事な要素です。

ザ・ベスト・オブ・ベスト。それがカールトン&メトロ。

carlton CSS

ステンレスとカーボンファイバーを技術の力でみごとに一体化。それがカールトンCSSです。ハガネの強靱さとウッドの弾力性を備え，シャトルの伸びと抜群のコントロールを約束します。アンチ・パワー派に，そしてスィンガー派に。期待に応えて登場した世界の名品です。

¥15,000（ヘッドカバー付）

carbonic Σ

ラケットの極限を追求した（カーボニック・Σ）は，ウッドフレームとカーボンファイバーの一体化により，高度の反撥力と耐久性を生みだしました。さらに，カーボンフレームとカーボンシャフトの絶妙のコンビネーションは，ヒッテング・エリアを限界まで拡げ，抜群のコントロールが維持されます。

¥9,500（ヘッドカバー付）



1 CARLTON3.7X ¥8,500　2 CARLTON4.0 ¥6,500　3 CARLTON4.5 ¥5,500
4 CARBONIC BLACK ¥6,000（オール，ヘッドカバー付）



Liem Swie King

1978年度全英選手権
男子シングル優勝

御　賛　助

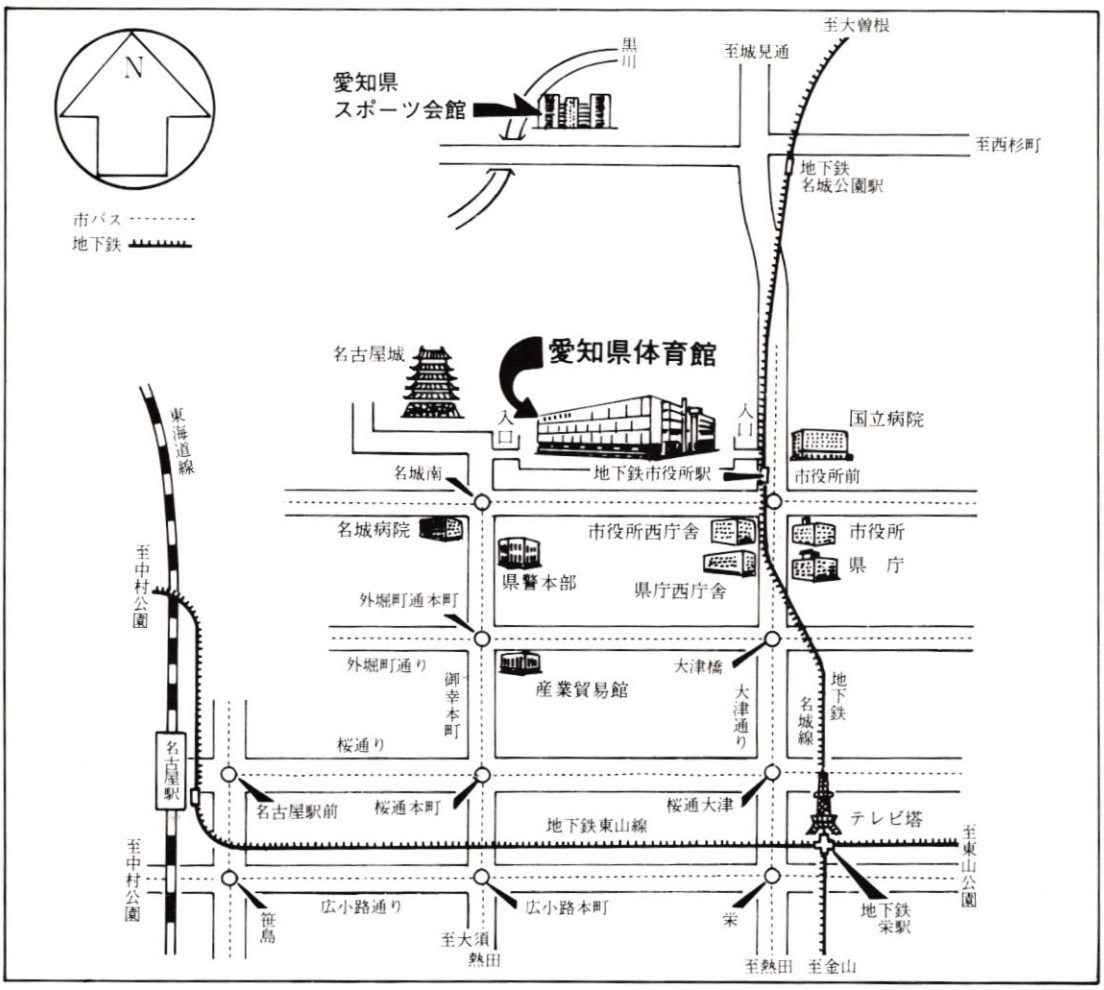
祝

第29回全日本学生選手権大会

参加選手の健闘を祈る！

名古屋大学バドミントン部ＯＢ会

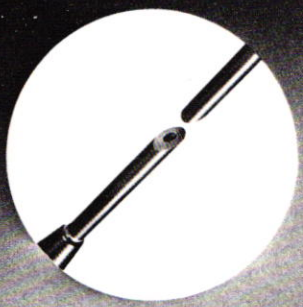
■所在地案内図



〈交通〉地下鉄市役所駅から徒歩約5分
市バス市役所前停留所および名城南停留所から徒歩約5分







CARBO DELUX II

S-79

新製品

カーボデラックスII

カーボデラックス同様、オールカーボンシャフトを使用し、特殊合金フレームをプラスして全て新しいタイプのラケットとして、ここに誕生しました。より軽くそしてよりスピーディでパワーフルな条件をすべて兼ね備えたまさに現在にマッチした、最高のラケットと云えましょう。あなたも最高のラケットでプレーしてみませんか？

CARBO DELUX

S-77

カーボデラックス

スチールカーボンシャフトとは違い、純然たるオールカーボンシャフトを使用。その弾力性は従来のスチールシャフトにないすばらしい反撥力を生みだし、多くの反響を呼んでおります。シャフトを若干太くすることにより左右のブレを解決していますので、アタックにレシーブにこの新しい魅力を十二分に発揮させて下さい。

SunBatta

世界初の100%グラファイトシャフト

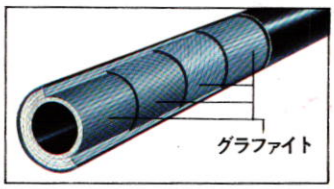
GRAPHITE RACKET

カワサキラケッ

河崎ラケット工業株式会社



他のどのスポーツよりもスピードと瞬間の判断力が望まれるバドミントンこそ、プレイヤーの持つ能力をフルに広げるラケットが必要です。



この考えをもとに、カワサキでは世界に先がけて100%グラファイトシャフトを開発しました。この素晴らしいラケットはグラファイト繊維をタテに2層、左右ナナメに2層、計4層を組み構成することによって、グラファイトの剛性に強力なバネを生み出すことに成功。ただスチールパイプにカーボンをまきつけただけのラケットとちがい、軽さはもちろん、スイートスポットを広くしプレーの幅を大きくしました。この100%グラファイトシャフトは、プレイゾーンと機敏なテクニックの世界を広げることでしょう。

B-80 エイティ

トネリコとブナ材の合板フレー
す。振りバランスが良く、コント
ル性も抜群。また、振動吸収
申し 分ありません。フィーリング
いプレーができます。

グラファイトシャフト・ウッドフレーム
黒(ケース付)
フレーム価格 7,700円
ガット張り上り価格 8,400円

B-82 エイトツウ アルミフレームは軽く、弾力性にすぐ
います。まさに、0.1秒を争うスピーディなプレーにうってつ
変形やねじれも少なく、確実に打球をとらえ、安定した攻
できます。



グラファイトシャフト・アルミフレーム
シルバー(ケース付)
フレーム価格 8,000円
ガット張り上り価格 8,700円

大幅に広がったスイートスポット